

渋滞対策

平成30年7月26日

国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所
山梨県 県土整備部

目 次

1.	委員会の検討経緯と今回の論点		2
2.	渋滞対策の進捗状況確認		5
3.	最新の交通状況による分析		8
4.	渋滞対策箇所の効果確認		14
5.	主要渋滞箇所の見直し		18
6.	主要渋滞箇所の短期対策及び10年計画の立案		20
7.	道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討		26
8.	その他		33

1. 委員会の検討経緯と今回の論点

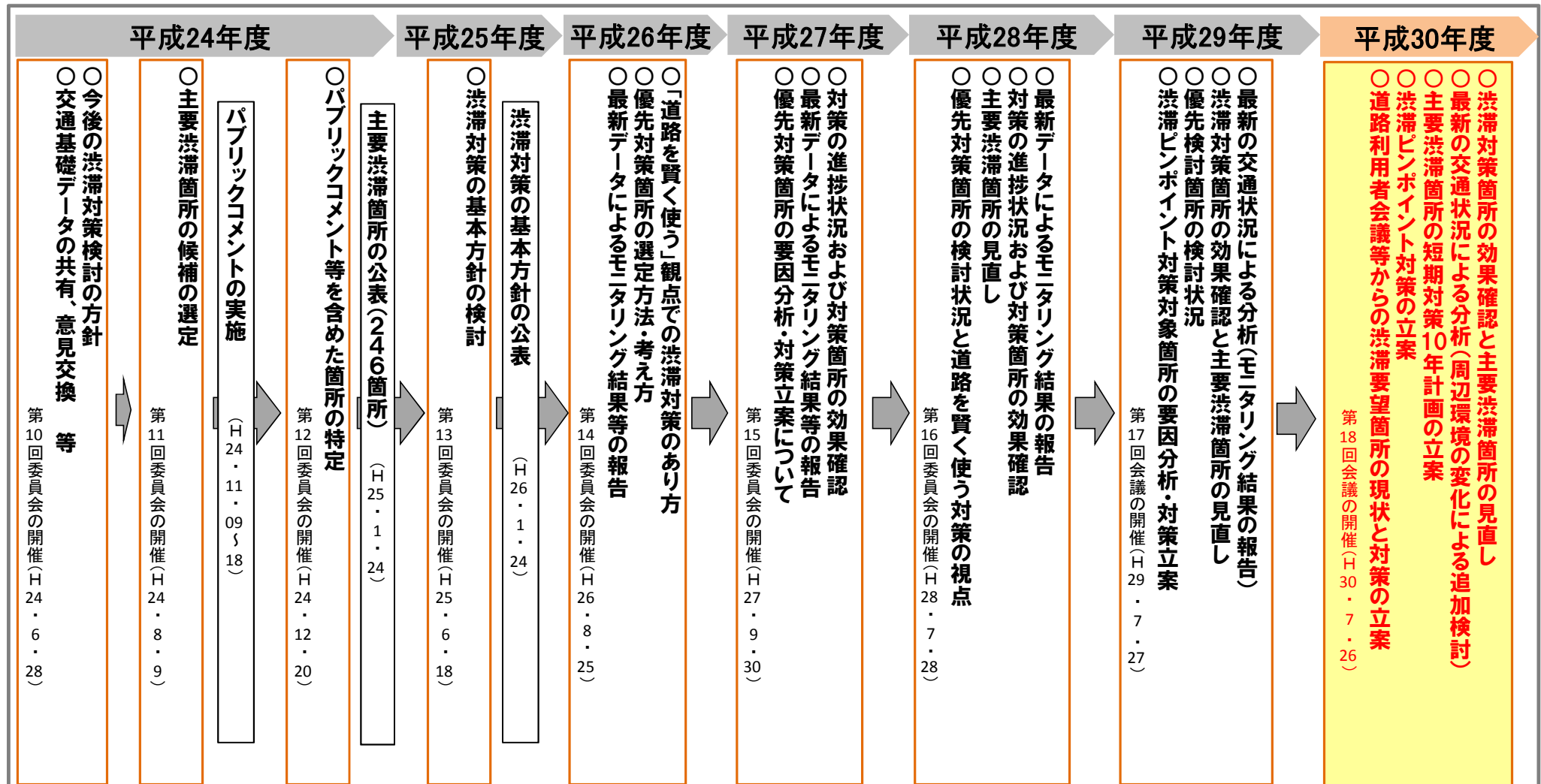
1. 委員会の検討経緯と今回の論点

1-1 これまでの検討経緯

【渋滞対策の方針】

- 「今後の高速道路のあり方中間とりまとめ(高速道路のあり方検討有識者委員会、平成23年12月)」において、効率性を阻害する渋滞ボトルネック対策の重要性が指摘された
- 社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会においても、渋滞対策を含め、道路利用の適正化が議論されている
- 交通観測技術の進展・普及により、道路交通状況の詳細に係るデータが容易に取得可能となるなど、観測環境に大きな改善が見られる
- 上記課題の状況を継続的に把握・共有するとともに、新たな交通観測データの分析等により効果的な渋滞対策の推進に取り組むこととした

【渋滞対策検討の経緯】



1. 委員会の検討経緯と今回の論点

1-2 今回の論点

○今回の論点は、大きく6つの項目

①渋滞対策の進捗状況確認

主要渋滞箇所における**渋滞対策の進捗状況を確認**

②最新の交通状況による分析

新たな道路整備、大規模施設設置に伴う**交通状況の変化を踏まえた状況確認**

③渋滞対策箇所の効果確認

主要渋滞箇所の対策完了箇所について**対策効果の報告**

④主要渋滞対策箇所の見直し

渋滞対策により改善が見られた箇所について主要渋滞箇所**見直しの報告**

⑤主要渋滞箇所の短期対策及び10年計画の立案

県内245箇所ある主要渋滞箇所に対する**優先対策箇所の選定**

優先対策箇所の**渋滞ピンポイント対策の立案**

⑥道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討

道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の**現状と対策の立案**

2. 渋滞対策の進捗状況確認

2. 渋滞対策の進捗状況確認

2-1 既存対策事業の進捗状況

- 主要渋滞箇所を選定された246箇所について、渋滞対策の実施状況を確認
- 主要渋滞箇所のうち、対策完了箇所31箇所、対策中箇所139箇所

■対策完了箇所 ⇒31箇所

事業主体	事業名	対策完了箇所数※	備考
国土交通省	国道20号 一ツ谷交差点改良	1	平成23年12月完了
	国道20号 国母交差点改良	2	平成24年12月完了
	船山橋北詰交差点改良（歩道橋改修）	1	平成25年4月完了
	国道139号 船津登山道入口交差点改良（歩道橋設置）	1	平成26年5月完了
山梨県	国道411号 笛吹橋拡幅工事	2	平成25年12月完了
	韭崎南アルプス中央線 甲府市川三郷線 浅原橋架替	2	平成25年12月完了
	国道137号 吉田河口湖バイパス	13	平成27年3月完了
	国道20号 船山橋北詰交差点改良	1	平成28年3月完了
	甲府南アルプス線 開国橋東詰交差点改良	1	平成28年6月完了
	国道141号 絵見堂交差点改良	1	平成28年7月完了
	国道20号 南アルプスIC西交差点改良	1	平成27年7月完了
	甲府市川三郷線 西花輪交差点改良	1	平成28年11月完了
	国道411号 城東バイパスⅡ期	1	平成29年8月完了
	国道140号西関東連絡道路	7	平成30年3月完了
	古府中環状浅原橋線（西花輪）未公表	1	
合計		36※	※5箇所重複

■未対策箇所 ⇒76箇所

■対策完了の判断方法:1つの交差点に対し、複数の事業が対策として挙げられている場合は全ての事業が完了した場合に「対策完了」と判断する。

■一般国道20号竜王拡幅(平成26年4月完了)



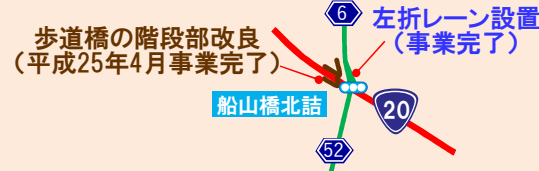
竜王拡幅は事業完了したが新山梨環状道路が事業中のため主要渋滞箇所3箇所は事業中箇所として計上

- 【同様の完了事業】
- ・竜王駅前交差点改良（平成23年11月完了）
 - ・名取交差点改良事業（平成25年4月完了）

■事業中箇所 ⇒139箇所

事業主体	事業名	対策完了箇所数※	備考
国土交通省	国道52号 上石田改良	5	平成26年4月一部供用
	国道20号 大月バイパス	4	平成18年7月、平成19年10月、平成23年2月部分供用
	国道139号 都留バイパス	3	昭和63年3月、平成5年8月、平成23年3月部分供用
	中部横断自動車道	5	
	国道20号 新山梨環状道路（北部区間1工区）	35	
	国道20号 新山梨環状道路（北部区間2・3工区）	2	
	国道20号 新山梨環状道路（北部区間4工区）	64	
	国道138号 新屋拡幅	5	
	国道52号 貫川地区歩道整備	1	
	国道20号 上阿原交差点改良	1	
山梨県	国道139号 都留文大入口交差点改良事業	1	
	甲府南アルプス線 田富町敷島線（富竹Ⅱ仲新居）	3	平成19年4月一部供用
	国道140号 新山梨環状道路（東部区間）	12	
	甲斐中央線 竜王中学校南交差点改良事業	1	
	甲府韭崎線 下宿交差点改良事業	1	
	山梨市駅南線（道路改良等）	1	
	国道140号 井戸交差点改良事業	1	
	古府中環状浅原橋線（NTT西）	1	
	古府中環状浅原橋線（柳町）	2	
	国道141号 相袋交差点改良	1	
	甲府市川三郷線 田富西ランプ交差点改良	1	
	新環状緑が丘アクセス線	3	
	太田町蓬沢線他（遠光寺東）	1	
	田富町敷島線（富竹Ⅰ期）	1	
	和戸町竜王線（城東2丁目・中央5丁目）	7	
合計		162※	※23箇所重複

■左折レーンの設置(平成28年3月完了)



船山橋北詰交差点に対して、かかっている全て対策左折レーン設置と歩道橋の階段部改良が完了したため、事業完了箇所として計上

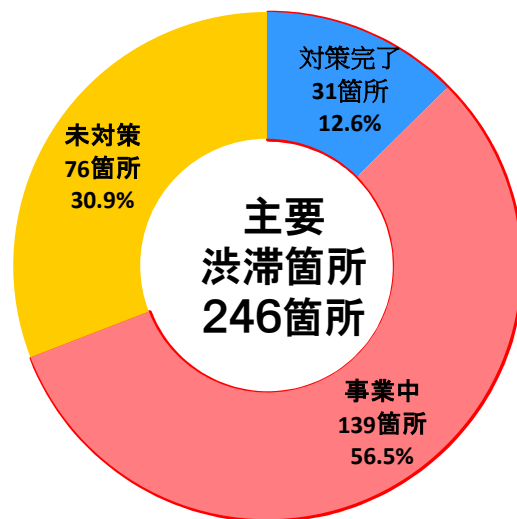
2. 渋滞対策の進捗状況確認

2-2 既存対策事業の進捗状況(位置図)

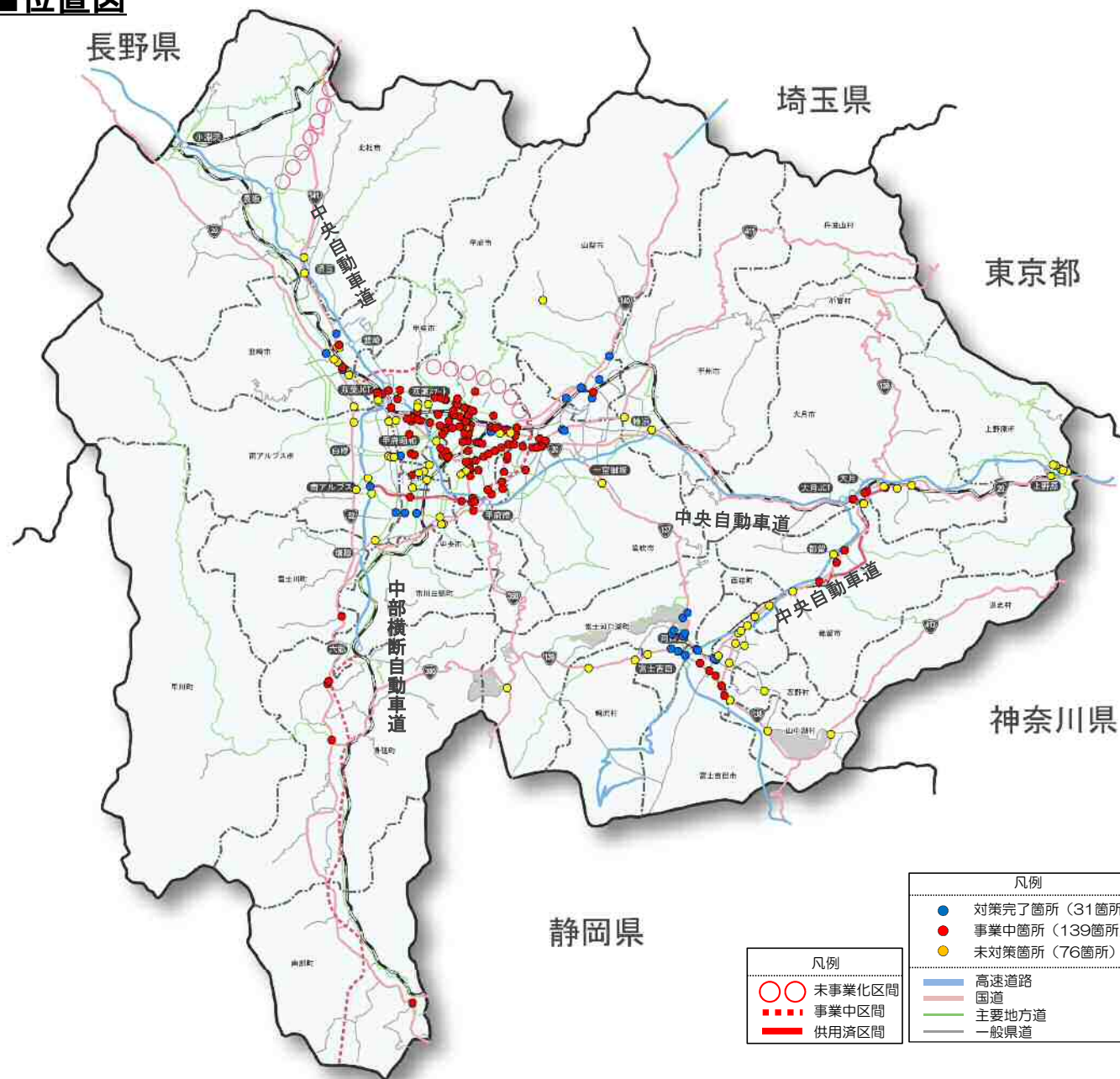
○主要渋滞箇所のうち、対策完了・事業中箇所が約7割である一方で、約3割が未対策箇所

■対策進捗状況

■位置図



主要渋滞箇所の**約7割**が
対策完了、事業中箇所



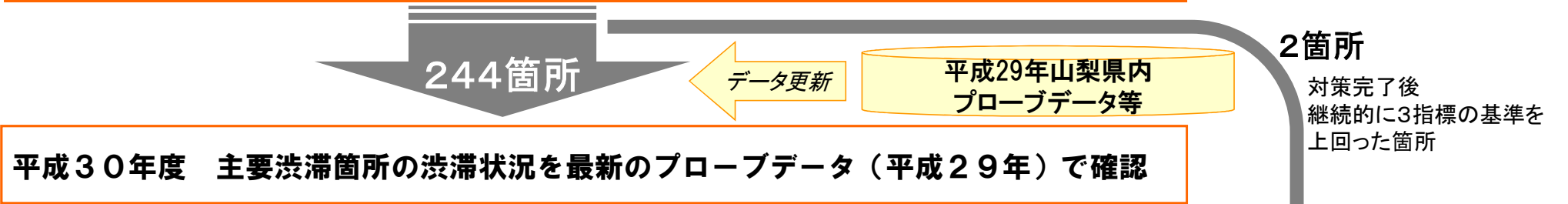
3. 最新の交通状況による分析

3. 最新の交通状況による分析

3-1 最新の交通状況による選定箇所(一般道)

- 一般道の主要渋滞箇所246箇所について、平成27年と平成28年モニタリング結果より、2箇所（(仮称)川中島と(仮称)新倉1）を解除し、残る主要渋滞箇所は244箇所
- 最新のプローブデータ(平成29年)による分析の結果、3指標の基準を全て上回る(20km/h超)箇所が20箇所
- 来年度以降も引き続き、プローブデータを蓄積し、渋滞状況をモニタリングするとともに、指標を上回る(20km/h超)箇所は速度の変動要因の分析を実施

平成24年度 主要渋滞箇所246箇所（国交省：84箇所、自治体：162箇所）※を選定



最新データで 3指標の基準を下回る箇所 224箇所(20km/h以下)	
	3指標の基準を下回る箇所
国土交通省	73箇所
自治体	151箇所
合計	224箇所

最新データで 3指標の基準をすべてを上回る箇所 20箇所(20km/h超)	
	3指標の基準を全てを上回る箇所
国土交通省	8箇所
自治体	12箇所
合計	20箇所

主要渋滞箇所から解除された箇所 (仮称)川中島：平成28年モニタリングで解除 (仮称)新倉1：平成29年モニタリングで解除	
	主要渋滞箇所解除
国土交通省	0箇所
自治体	2箇所
合計	2箇所

※平成28年4月1日に国道52号甲西バイパスに並行する旧道区間(韮崎市本町【船山橋北詰交差点】～南巨摩郡富士川町鉄沢【甲西バイパス合流点】延長約19km)が国土交通省から山梨県へ移管したため、当該区間で選定されていた主要渋滞箇所3箇所(御勅使工業団地入口、六科、(仮称)小笠原)の移管により、主要渋滞箇所246箇所(国交省81箇所、自治体165箇所)となっている

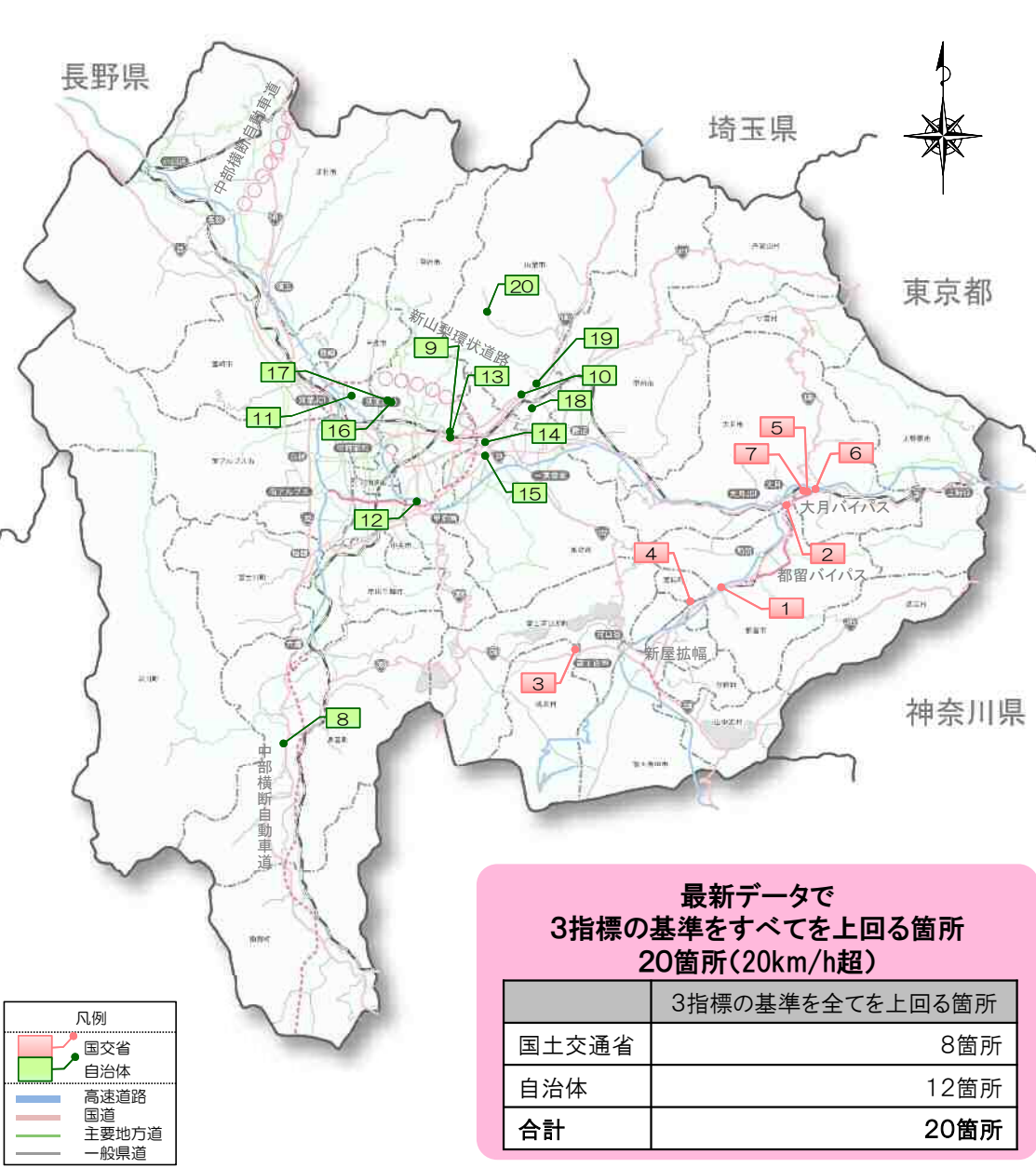
■モニタリング指標

指標①	平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
指標②	平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
指標③	休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

3. 最新の交通状況による分析

3-2 最新の交通状況による分析により3指標の基準を全てを上回った箇所

○3指標の基準をすべてを上回った(20km/h超) 20箇所は以下のとおり
国交省:8箇所、自治体:12箇所



NO	道路 管理者	路線名	箇所名	市町村
1	国交省	一般国道139号	鹿留入口	都留市
2	国交省	一般国道139号	サンスポーツランド入口	都留市
3	国交省	一般国道139号	(仮称) 鳴沢村	鳴沢村
4	国交省	一般国道139号	西桂町役場前	西桂町
5	国交省	一般国道20号	駒橋	大月市
6	国交省	一般国道20号	桂台入口	大月市
7	国交省	一般国道20号	(仮称) 駒橋1	大月市
8	国交省	一般国道52号	(仮称) 下山	身延町
9	自治体	甲府韮崎線	横根	甲府市
10	自治体	一般国道140号	西関東道路入口	山梨市
11	自治体	甲府韮崎線	大屋敷	甲斐市
12	自治体	一般国道358号	(仮称) 西下条町	甲府市
13	自治体	一般国道411号	国玉町北	甲府市
14	自治体	小石和市部線	(仮称) 市部	笛吹市
15	自治体	小石和市部線	(仮称) 四日市場2	笛吹市
16	自治体	甲府韮崎線	湯村	甲府市
17	自治体	緑ヶ丘運動公園線	千塚八幡神社東	甲府市
18	自治体	山梨市停車場線	加納岩小南	山梨市
19	自治体	三日市場南線	(仮称) 小原西	山梨市
20	自治体	塩平窪平線	(仮称) 北原	山梨市

：対策完了箇所 (H30.3)

3. 最新の交通状況による分析

3-3 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所

- 主要渋滞箇所の特定(H25.1)から5年経過、圏央道等のネットワーク整備も進んでおり、交通状況も大きく変化しているため追加箇所を検討
- 道路ネットワーク整備による影響、大規模施設立地による影響を検討
- 主要渋滞箇所の特定指標に該当する候補箇所として、国道140号 向町中交差点(甲府市)を抽出

■道路ネットワーク整備の影響(13区間)

指標該当状況： ●：該当、－：非該当

路線・区間	供用年月	延長	事業起終点部の交差点			主要渋滞箇所	追加検討候補箇所
			指標①	指標②	指標③		
西関東連絡道路(国道140号)	山梨市万力～北	H26.12.22	2,300m	－	－	－	×
国道137号	吉田河口湖バイパス	H27.3.27	3,000m	－	－	－	×
国道139号	松姫バイパス	H26.11.17	3,800m	－	－	－	×
国道411号	大萩谷橋	H25.6.27	155m	－	－	－	×
国道411号	上萩原Ⅲ期バイパス	H26.12.25	350m	－	－	－	×
(主)市川三郷身延線	黒沢バイパス	H27.1.22	1,950m	－	－	－	×
(主)韮崎南アルプス中央線	浅原橋	H25.12.3	1,100m	－	－	－	×
(主)北杜ハケ岳公園線	乙坂バイパス	H28.10.21	865m	－	－	－	×
(一)山梨市停車場線	重川橋	H25.6.18	520m	－	－	－	×
(一)粟倉飯富線	新早川橋	H27.1.27	300m	－	－	－	×
(一)台ヶ原長坂線	花水橋	H26.12.11	367m	－	－	－	×
(一)富士吉田西桂線	小沼バイパス	H27.3.2	970m	－	－	－	×
(都)船津小海線	Ⅱ期工区	H28.3.9	1,052m	－	－	－	×

■大規模施設立地による影響(23施設)

指標該当状況： ●：該当、－：非該当

開設年	市町村	店舗	店舗面積(㎡)	隣接する交差点			主要渋滞箇所	追加検討候補箇所
				指標①	指標②	指標③		
H26.6	甲州市	小売店	3,555	－	－	－	－	×
H27.2	山梨市	〃	2,983	－	－	－	－	×
H25.4	甲斐市	〃	1,361	－	－	－	－	×
H26.10	昭和町	〃	2,423	－	●	●	西条	既主要渋滞箇所
H26.11	甲府市	〃	1,289	－	－	－	－	×
H27.4	甲府市	〃	2,146	－	－	－	－	×
H27.6.1	甲府市	〃	2,644	－	－	－	－	×
H27.9	甲府市	〃	5,953	－	－	－	－	×
H27.9	甲斐市	〃	6,452	－	－	－	－	×
H27.11	昭和町	〃	3,323	－	－	－	－	×
H25.9	甲府市	〃	2,845	●	●	●	－	向町中
H25.10	甲府市	〃	2,948	●	●	●	－	向町中
H27.7	甲府市	〃	1,787	－	－	－	－	×
H26.3	富士川町	〃	5,284	－	－	－	－	×
H26.3	富士川町	〃	5,268	－	－	－	－	×
H26.10	南アルプス市	〃	1,884	－	－	－	－	×
H25.7	富士吉田市	〃	3,725	●	●	－	お茶屋町東	既主要渋滞箇所
H25.8	山中湖村	〃	2,840	－	－	－	－	×
H26.3	富士吉田市	〃	3,206	－	－	－	－	×
H26.5	都留市	〃	1,210	－	－	－	－	×
H25.10	甲州市	〃	5,664	－	－	－	－	×
H28.11	都留市	〃	7,220	－	－	－	－	×
H28.10	笛吹市	〃	1,198	－	－	－	－	×

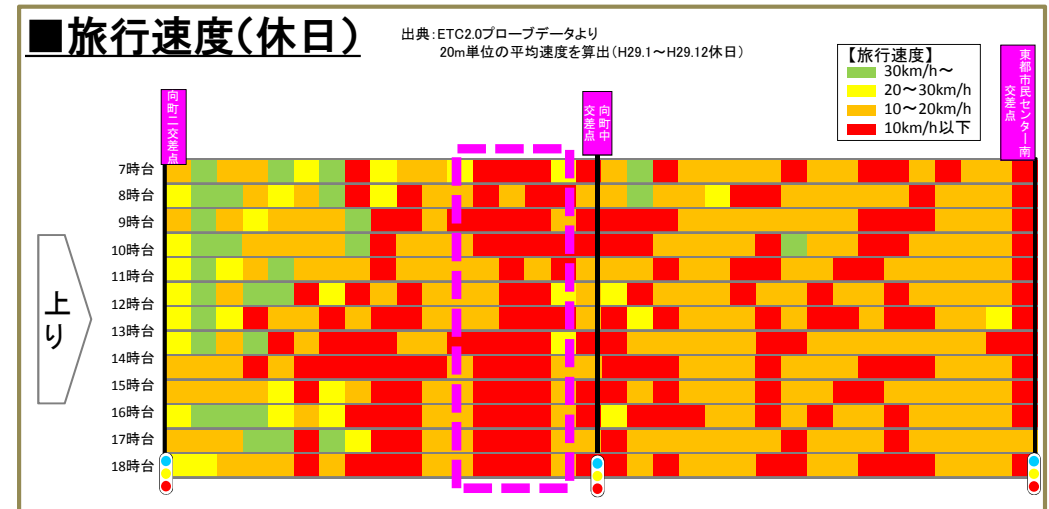
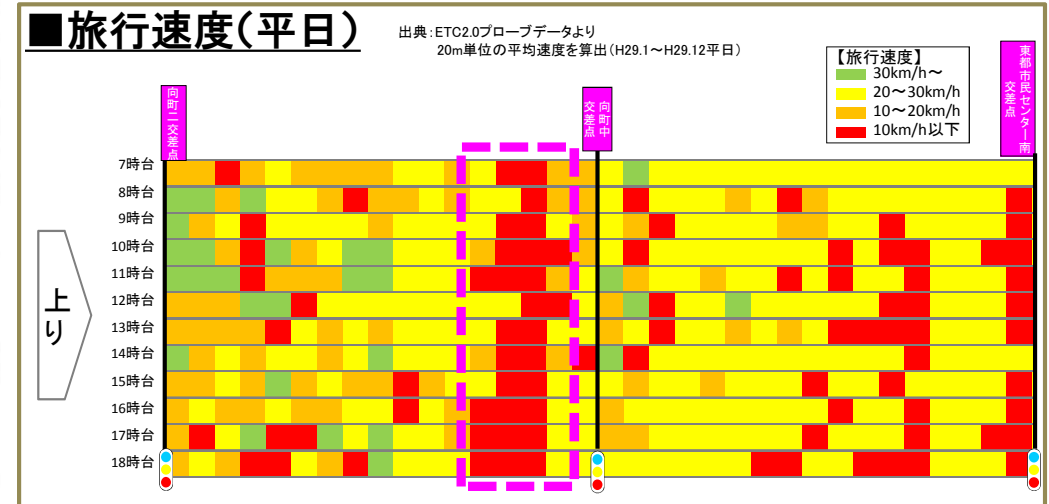
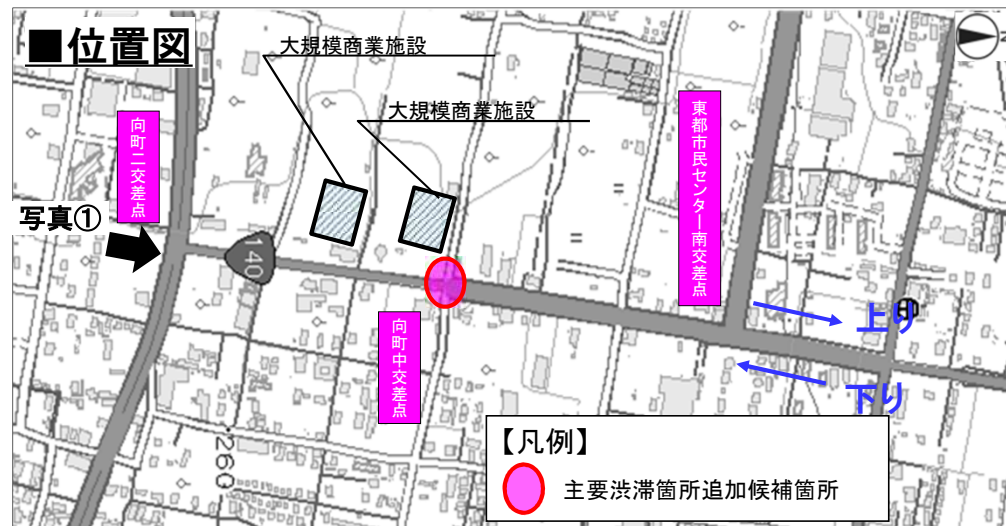
抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
抽出指標②：平日朝夕（6～10時、16～20時）の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下
出典：民間プローブデータ(H29.1～H29.12)より

注）大規模小売店舗立地法に基づく届出状況（山梨県HP）より

3. 最新の交通状況による分析

3-4 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(国道140号 向町中交差点(甲府市))

- 大規模商業施設オープン(H25.10)後、国道140号甲府市向町地区において渋滞を確認
- 施設オープン後は国道140号への交通集中により、特に休日の午後を中心に渋滞が発生
- 主要渋滞箇所の特定指標に該当することから、主要渋滞箇所追加候補箇所として検討



■抽出指標の判定

指標該当状況: ●: 該当、一: 非該当

	指標①	指標②	指標③
向町中交差点	●	●	●

抽出指標①: 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②: 平日朝夕(6~10時、16~20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

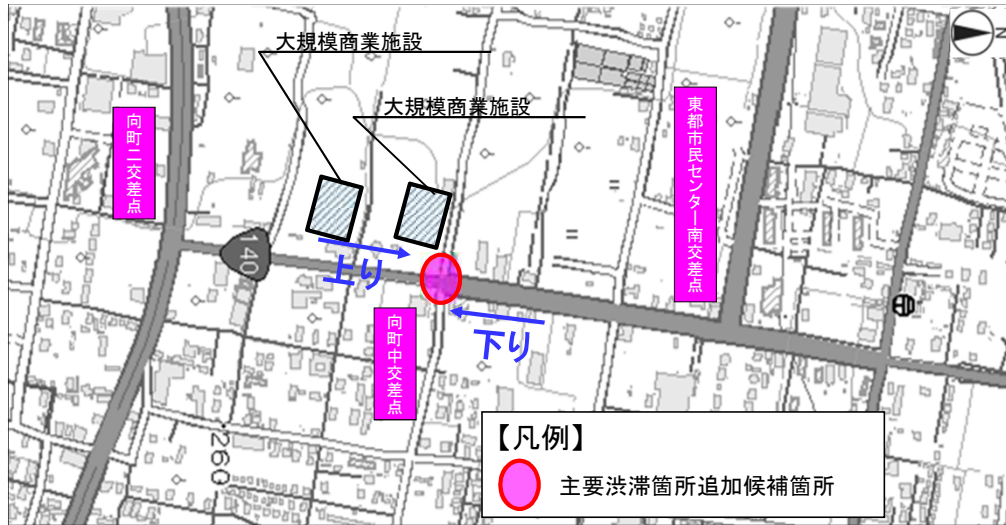
抽出指標③: 休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典: 民間プローブデータ(H29.1~H29.12)より

3. 最新の交通状況による分析

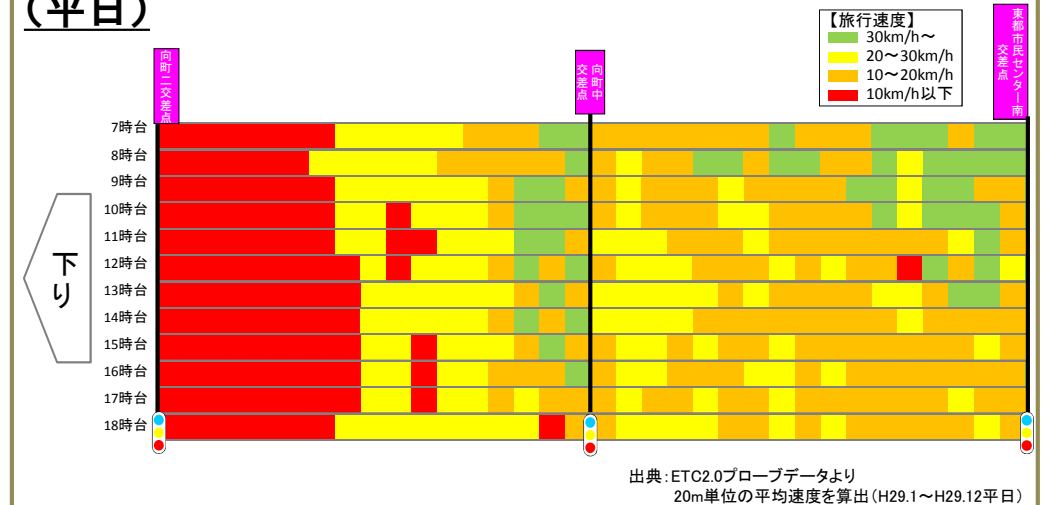
3-4 (参考) 主要渋滞箇所・区間の追加検討箇所(国道140号 向町中交差点(甲府市))

■位置図

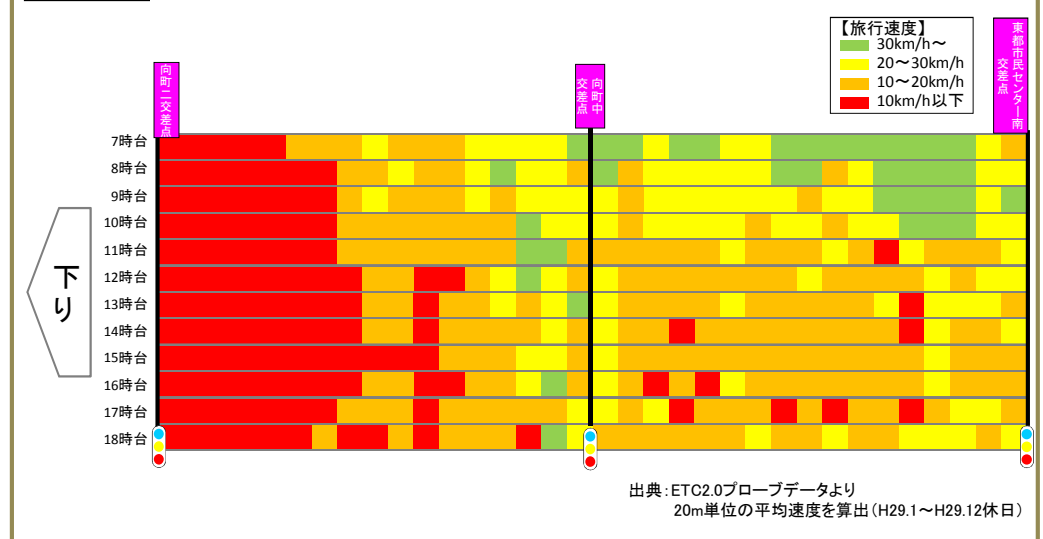


■旅行速度

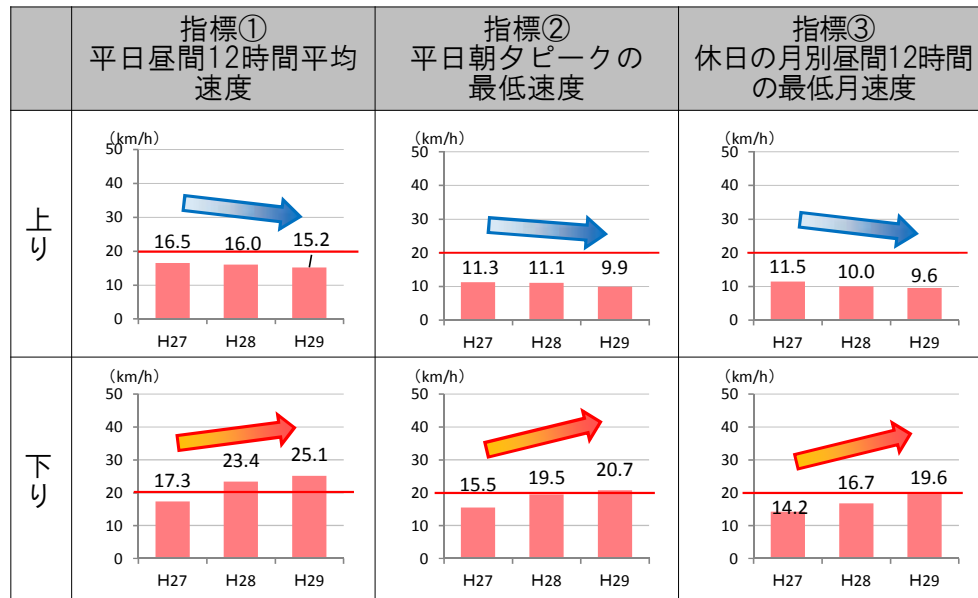
(平日)



(休日)



■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



出典: 民間プローブデータ【H27】平成27年1月~平成27年12月
 【H28】平成28年1月~平成28年12月
 【H29】平成29年1月~平成29年12月

抽出指標①: 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
 抽出指標②: 平日朝夕(6~10時、16~20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
 抽出指標③: 休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

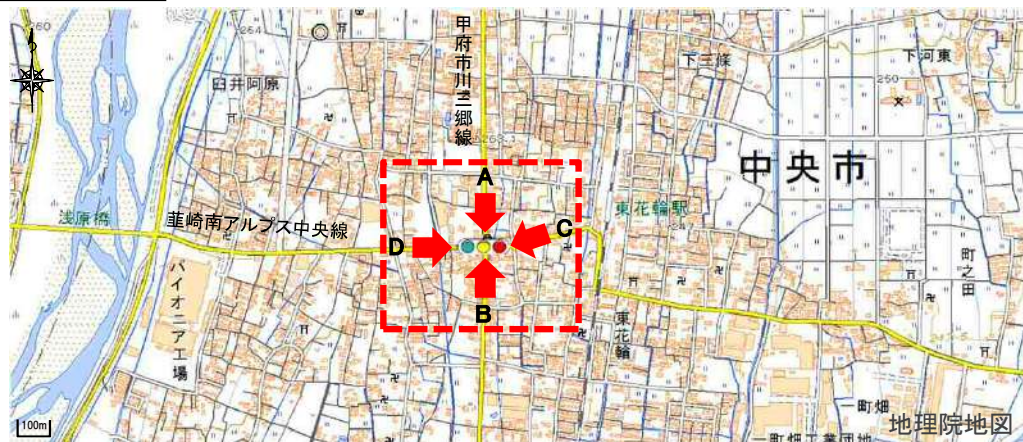
4. 渋滞対策箇所の効果確認

4. 渋滞対策箇所の効果確認

4-1 渋滞対策箇所の効果確認 (主)甲府市川三郷線 西花輪交差点(中央市)

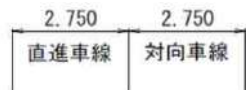
- 西花輪交差点は、2本の幹線道路が交差する交通の要衝。右折車両による滞留で渋滞が発生
- 交差点の交通処理をスムーズにすることで渋滞緩和を見込み、平成28年12月に交差点全方向において右折レーンを設置
- 供用前と比べてC方向の指標③を除き、旅行速度の向上を確認。C・D方向では20km/hを下回っているため、引き続き動向を確認

■位置図

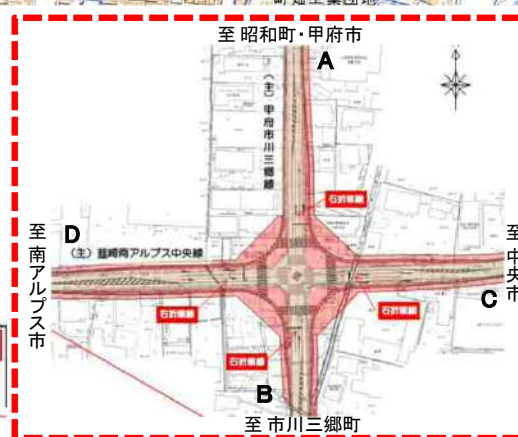


■整備内容

整備前(韮崎南アルプス中央線:標準断面図)



整備後(韮崎南アルプス中央線:標準断面図)



指標該当状況: ●: 該当、一: 非該当

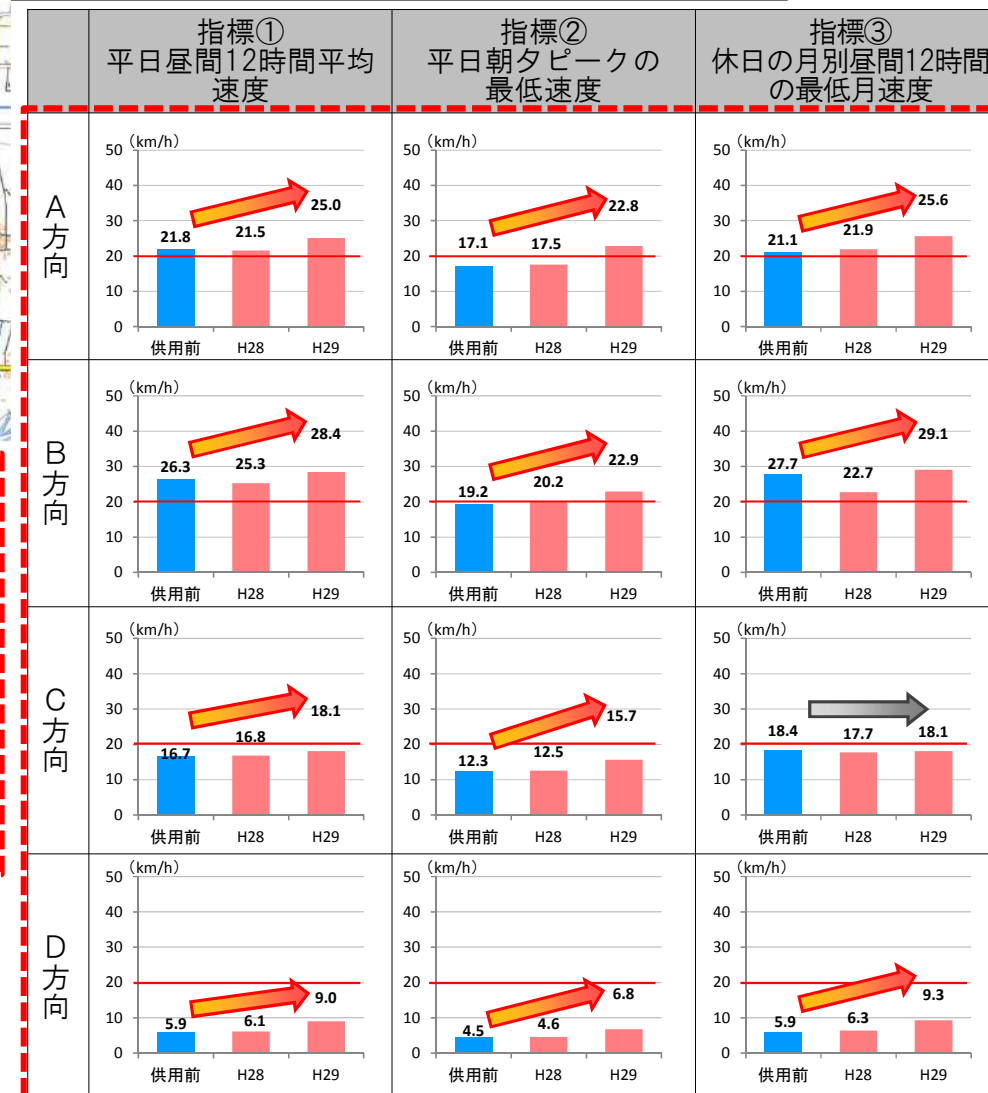
道路管理者	箇所名	市町村	パプコメ	年度	指標①	指標②	指標③
自治体	西花輪	中央市	●	選定時	●	●	●
				28	●	●	●
				29	●	●	●

抽出指標①: 平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②: 平日朝夕(6~10時、16~20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③: 休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



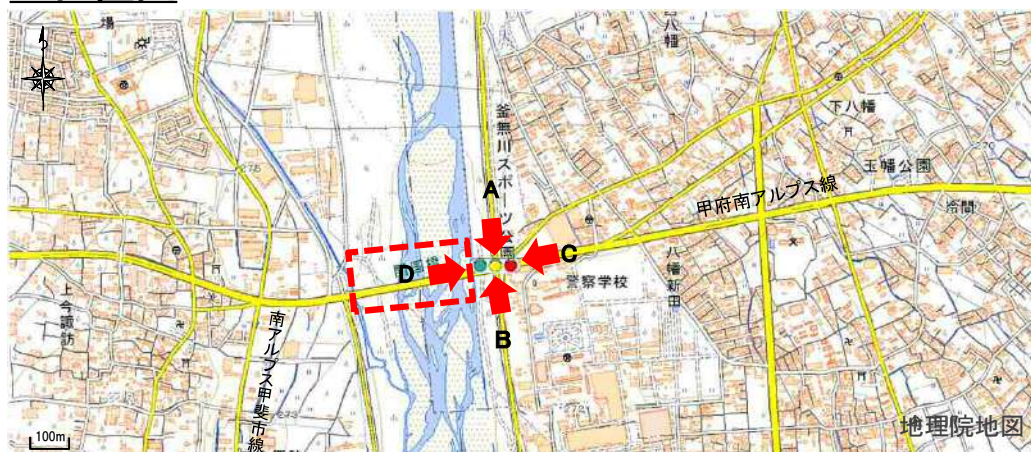
出典: 民間プローブデータ 【供用前】 平成27年1月~平成27年12月
 【供用年】 平成28年1月~平成28年12月
 【供用後】 平成29年1月~平成29年12月

4. 渋滞対策箇所の効果確認

4-2 渋滞対策箇所の効果確認 (主)甲府南アルプス線 開国橋東詰交差点(甲斐市)

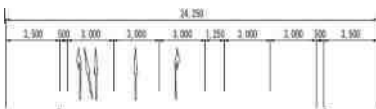
- 開国橋東詰交差点は、甲府南アルプス線で約38,000台/日の交通量があり、特に朝夕ピーク時を中心に南アルプス方面から甲府方面に向かう車線で渋滞発生。容量拡大と左折レーン増設による渋滞緩和を見込み、交差点D方向に左折レーンを増設(平成28年9月に完了)
- 供用前と比べてD方向では、指標②を除き、指標①③で改善がみられたが、旅行速度は20km/hを下回っている
- A方向とC方向(指標①③)を除く、他の方向でも3指標が20km/h以下であるため、引き続き動向を確認

■位置図

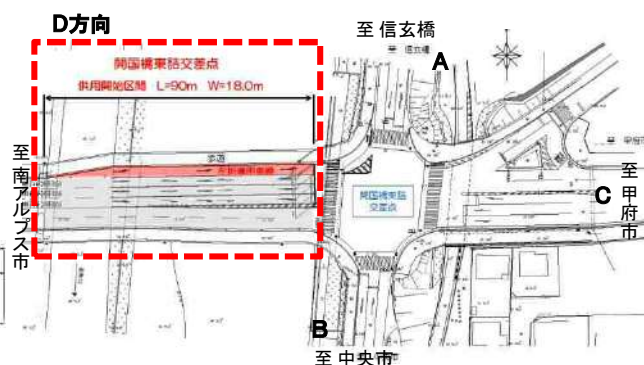
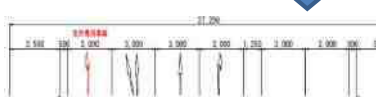


■整備内容

整備前(標準断面図)



整備後(標準断面図)



指標該当状況： ●：該当、一：非該当

■抽出指標の判定

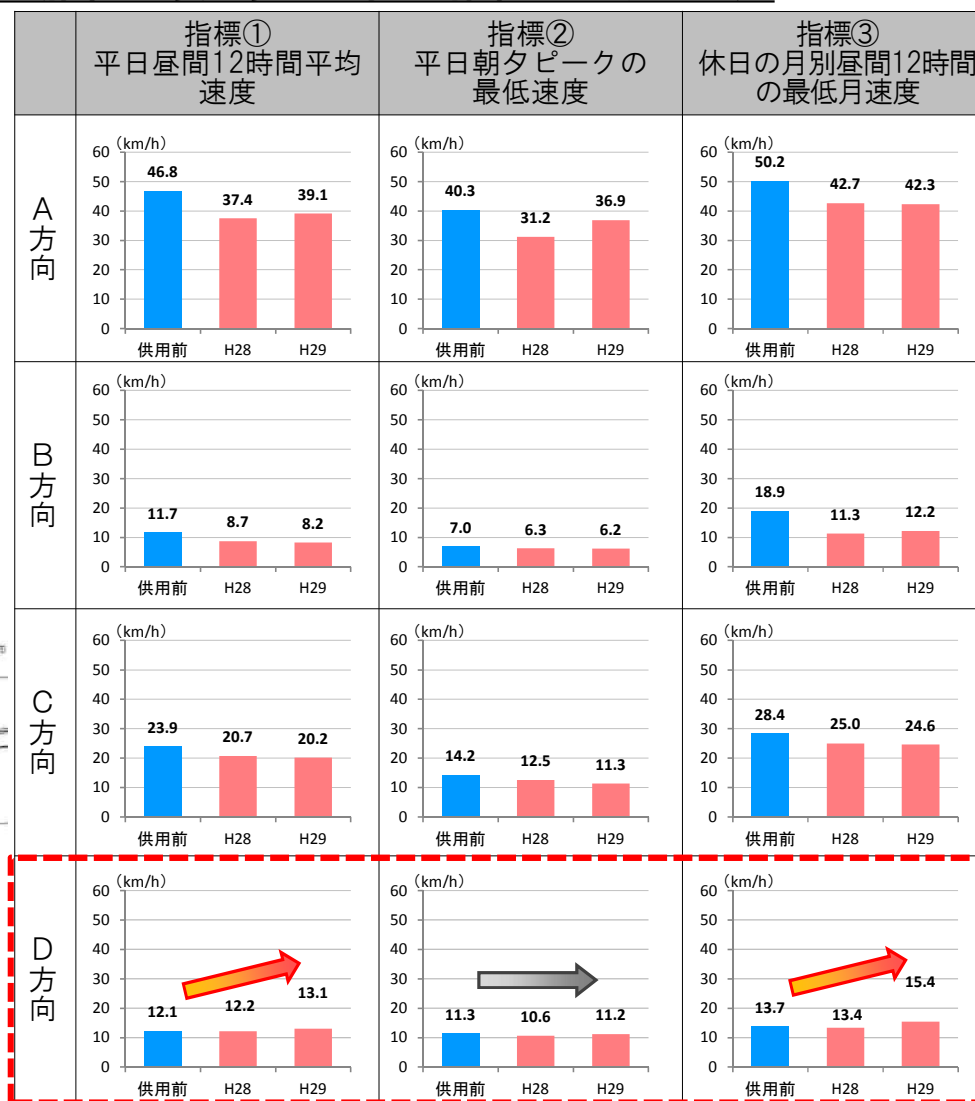
道路管理者	箇所名	市町村	パプコメ	年度	指標①	指標②	指標③
自治体	開国橋東詰	甲斐市	—	選定時	●	●	●
				28	●	●	●
				29	●	●	●

抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②：平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



出典：民間プローブデータ【供用前】平成27年1月～平成27年12月

【供用年】平成28年1月～平成28年12月

【供用後】平成29年1月～平成29年12月

4. 渋滞対策箇所の効果確認

4-3 整備後の状況

○西花輪交差点、開国橋東詰交差点ともに改善傾向にあるが、引き続き動向を確認

西花輪交差点

（【県道3号】甲府市川三郷線・【県道12号】韮崎南アルプス中央線 中央市西花輪）

○整備概要

西花輪交差点では、右折レーンがなく慢性的な交通渋滞が発生していました。そのため、交通渋滞の解消と安全性向上のため、交差点に流入する全ての道路に右折レーンと歩道を設置しました。

整備期間 H21～H28（H28年12月完成）

○整備状況写真



整備前の課題

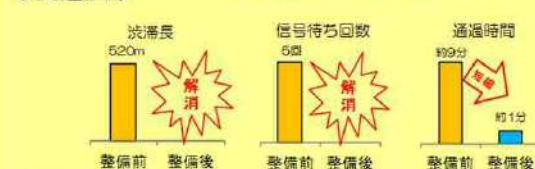
○交通渋滞



右折車線がなく朝夕の通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生していました。

整備後

○交通渋滞



右折車線の整備により4方向とも渋滞が解消しました。

○歩道が未整備



歩道が不連続で幅員が狭く、段差もあり危険な状況がありました。

○歩道の整備



利用者の声
「交差点が広がって安全になりました。以前は赤信号待ちが2、3回ありましたが、今は待たずに通行出来るようになりました。」
（運送会社社員）

開国橋東詰交差点（【県道5号】甲府南アルプス線 甲斐市西八幡）

○整備概要

開国橋東詰交差点は、朝夕交通が集中して慢性的な渋滞が発生していました。そのため、左折専用レーンを設置し、交通渋滞を緩和しました。

整備期間 H26～H28（H28年9月完成）

○整備状況写真



整備前の課題

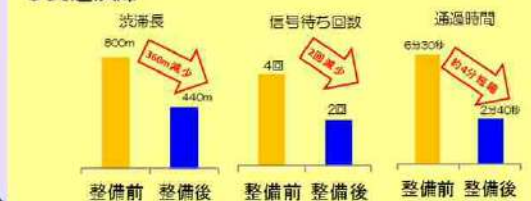
○交通渋滞



朝夕の通勤時間帯を中心に交通渋滞が発生していました。

整備後

○交通渋滞



左折車線の整備により渋滞が緩和しました。

改善

利用者の声

「以前は朝夕がかなりの渋滞があり、老母方面（南）から右折して開国橋を渡るのが困難であったが、今現在はスムーズに行けるようになりました。」
（山梨県タクシー協会）

「通勤時（通過時間7分10分）、以前よりスムーズになりました。渋滞が無くストレスも感じなくなりました。」
（南アルプス市在住、高校教諭）

5. 主要渋滞箇所の見直し

5. 主要渋滞箇所の見直し

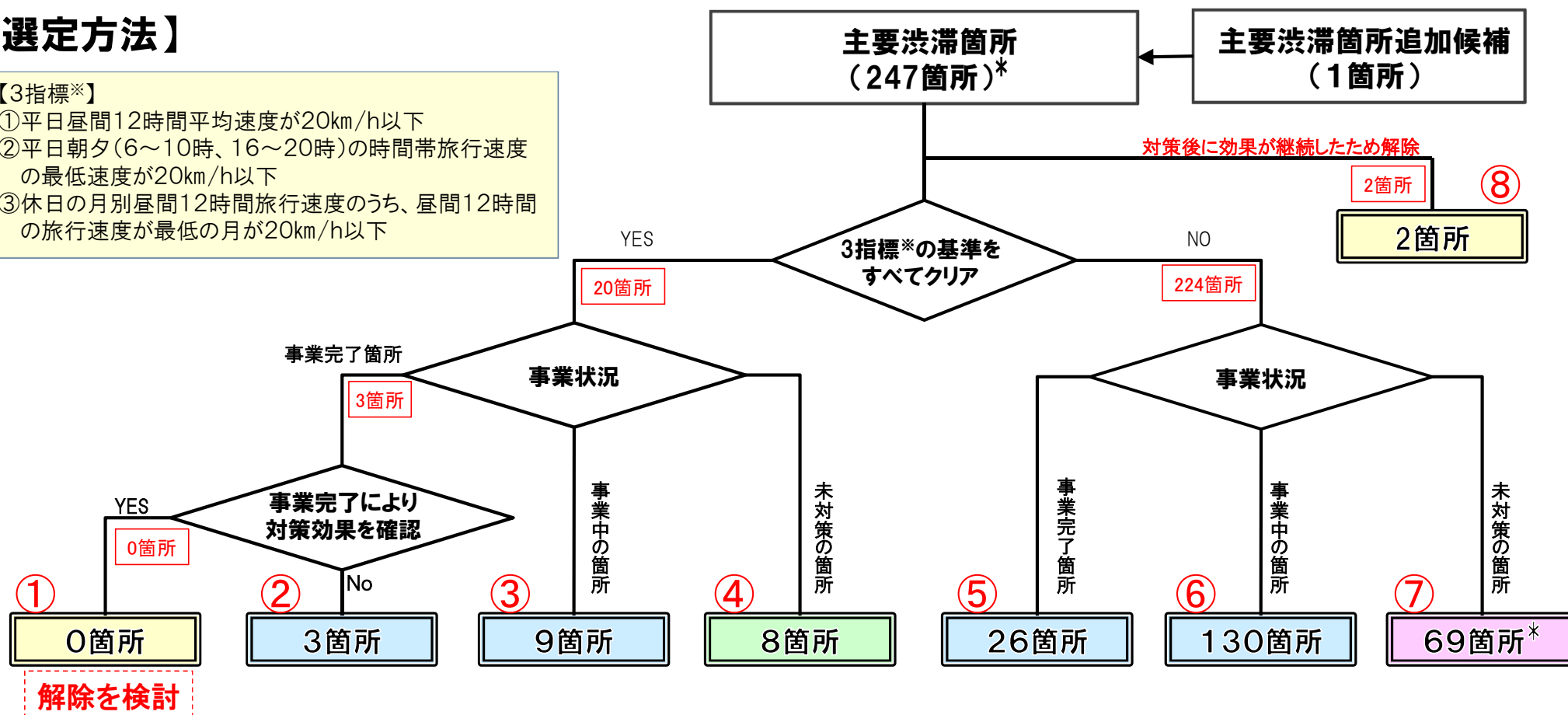
5-1 主要渋滞箇所の見直し

- 既存事業の完了状況や最新データによる3指標の該当状況、現地状況等を踏まえて主要渋滞箇所からの解除を検討
- 今年度、3指標の基準をすべてクリアし、対策完了により継続的に効果を確認した箇所はなし
- 新規の渋滞箇所候補として、1箇所(国道140号 向町中交差点(甲府市))を追加検討

【選定方法】

【3指標※】

- ①平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
- ②平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
- ③休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下



*: 主要渋滞箇所追加候補(1箇所)を含む

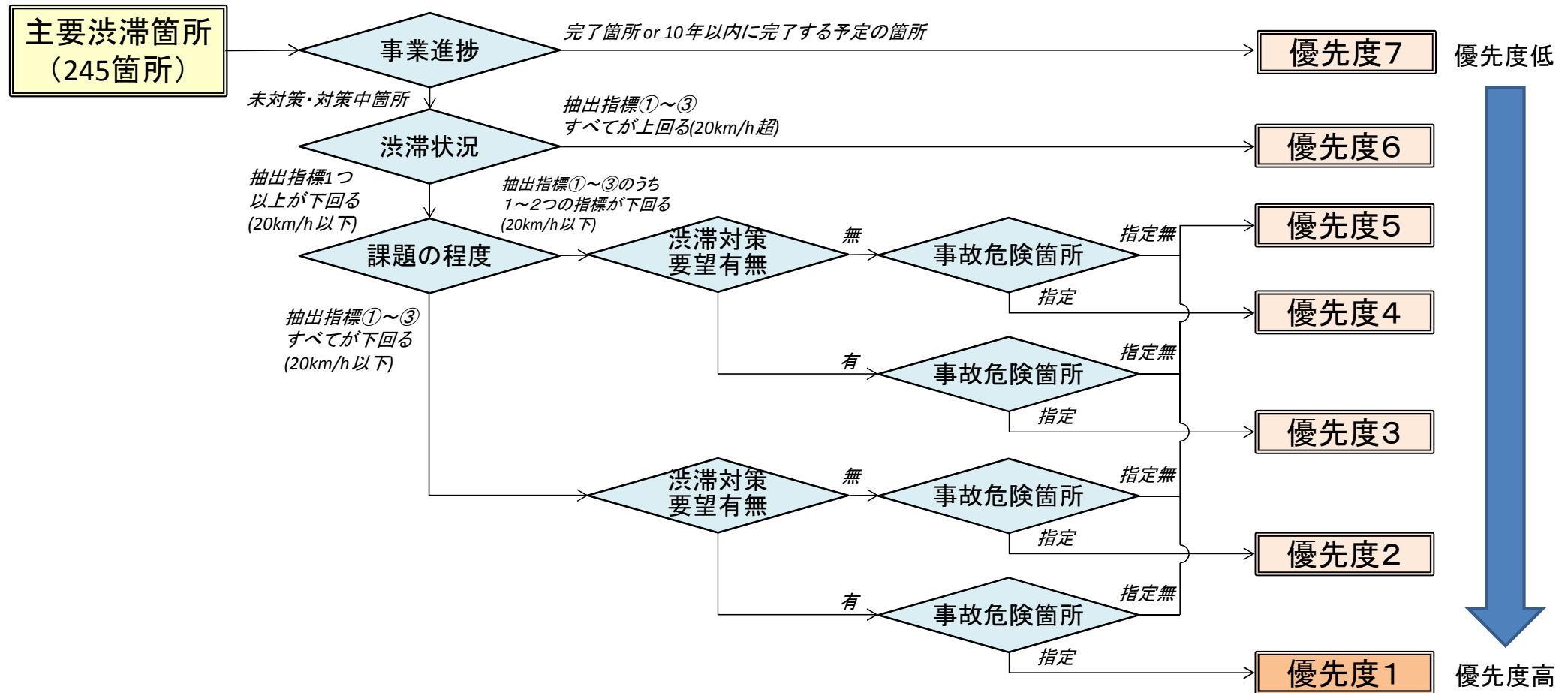
6. 主要渋滞箇所の短期対策及び10年計画の立案

6. 主要渋滞箇所の短期対策及び10年計画の立案

6-1 優先対策箇所の選定フロー

○渋滞ピンポイント対策の優先順位は、主要渋滞箇所245箇所を対象として、10年以内の対策完了の有無、事業の進捗状況、渋滞状況、渋滞対策要望の有無、事故危険箇所指定の有無により設定

○事業完了箇所も3年間フォローアップを行い、抽出指標に該当する渋滞が確認された場合には、10年計画の見直しを実施



6. 主要渋滞箇所の短期対策及び10年計画の立案

6-2 優先箇所

○10年間で245箇所を対策するため、1年間で約25箇所程度実施

■優先度選定結果

			優先度1	優先度2	優先度3	優先度4	優先度5	優先度6	優先度7
選 定 条 件	事業 進捗	10年以内に対策事業が完了しない箇所(対策中箇所、未対策箇所)	●	●	●	●	●	●	-
		事業完了箇所、または10年以内に対策事業が完了する予定の箇所	-	-	-	-	-	-	●
	渋滞	3指標全てが下回る箇所	●	●	-	-	●	-	-
		3指標のうち1～2指標が下回る箇所	-	-	●	●	●	-	-
		3指標全てが上回る箇所	-	-	-	-		●	-
	要望	バス協・トラ協要望箇所	●	-	●	-	-	-	-
		バス協・トラ協の要望がない箇所	-	●	-	●	-	-	-
	事故	事故危険箇所に指定されている箇所	●	●	●	●	-	-	-
		事故危険箇所に指定されていない箇所	-	-	-	-	●	-	-
対象箇所数			8	19	3	11	129	16	59



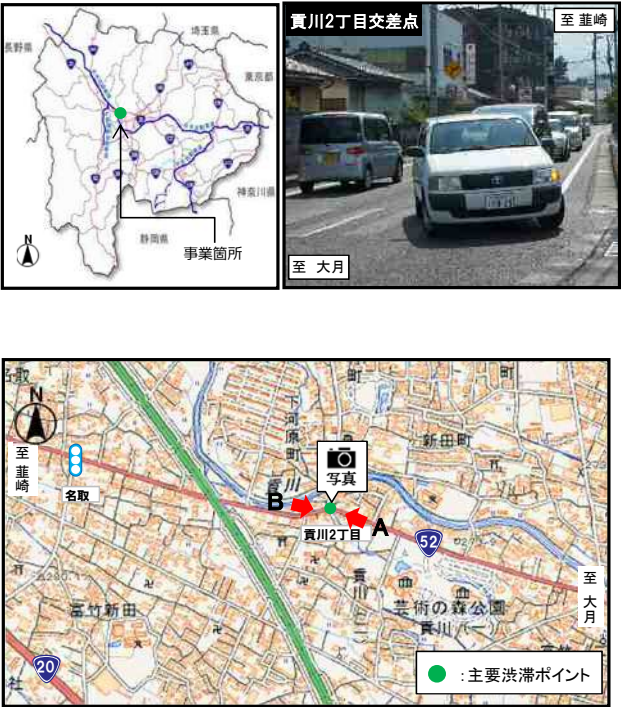
10年間で245箇所を対策するため、
1年間で約25箇所程度実施

6. 主要渋滞箇所の短期対策及び10年計画の立案

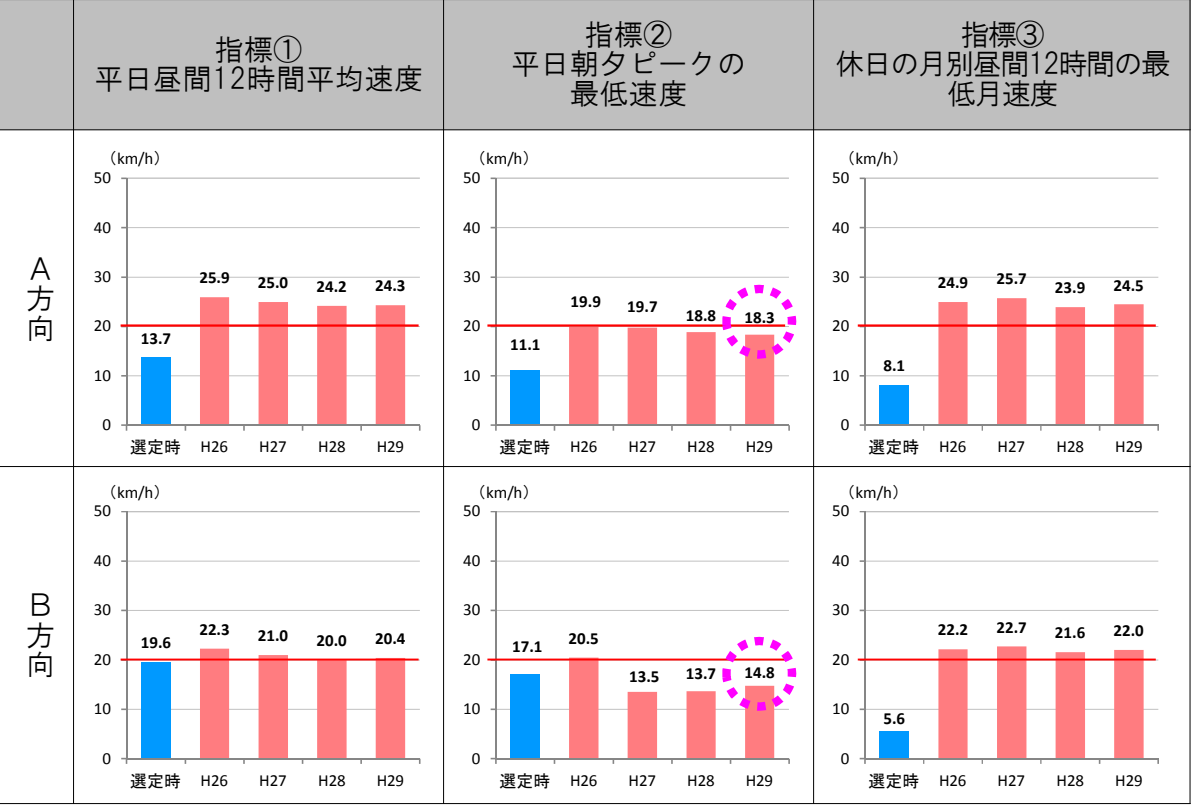
6-3 渋滞ピンポイント対策箇所の概要(国道52号 貢川二丁目交差点(甲府市))

- 主要渋滞箇所かつ交通安全対策事業との連携が可能な箇所として、「貢川二丁目交差点」を選定
- H29年のA・B方向の指標①③を除き、指標②が20km/h以下
- A・B方向を対象に速度低下の要因分析及び対策の立案を実施

位置図



旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



抽出指標の判定

指標該当状況： ●：該当、－：非該当

道路 管理者	箇所名	市町村	パブコメ	年度	指標①	指標②	指標③
国交省	貢川2丁目	甲府市	-	選定時	●	●	●
				28	－	●	－
				29	－	●	－

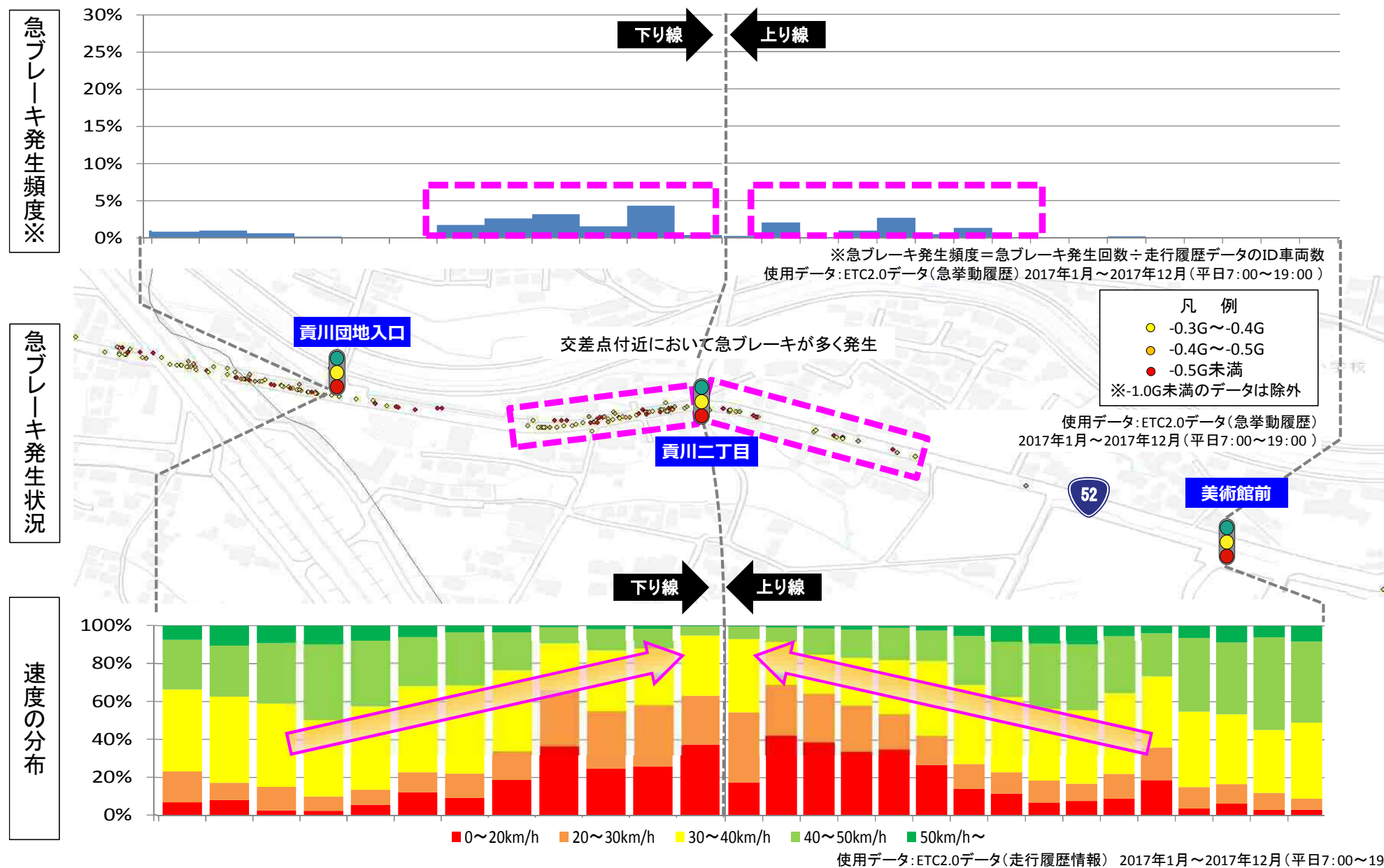
抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下
抽出指標②：平日朝夕（6～10時、16～20時）の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下
抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典：民間プローブデータ
【選定時】平成22年、平成23年※
【H26】平成26年1月～平成26年12月
【H27】平成27年1月～平成27年12月
【H28】平成28年1月～平成28年12月
【H29】平成29年1月～平成29年12月
※指標①は平成22年9月～11月の平均（民プロが取得できない場合は、1日の調査プローブ結果）。指標②は平成22年9月～11月の平均。
指標③は平成22年3月～平成23年2月

6. 主要渋滞箇所の短期対策及び10年計画の立案

6-4 データ分析

- ETC2.0を用いて、貢川二丁目交差点付近での速度分布、急ブレーキ発生状況・頻度を分析
- 上下線ともに、交差点付近で速度が低下しており、急ブレーキも多く発生していることを確認

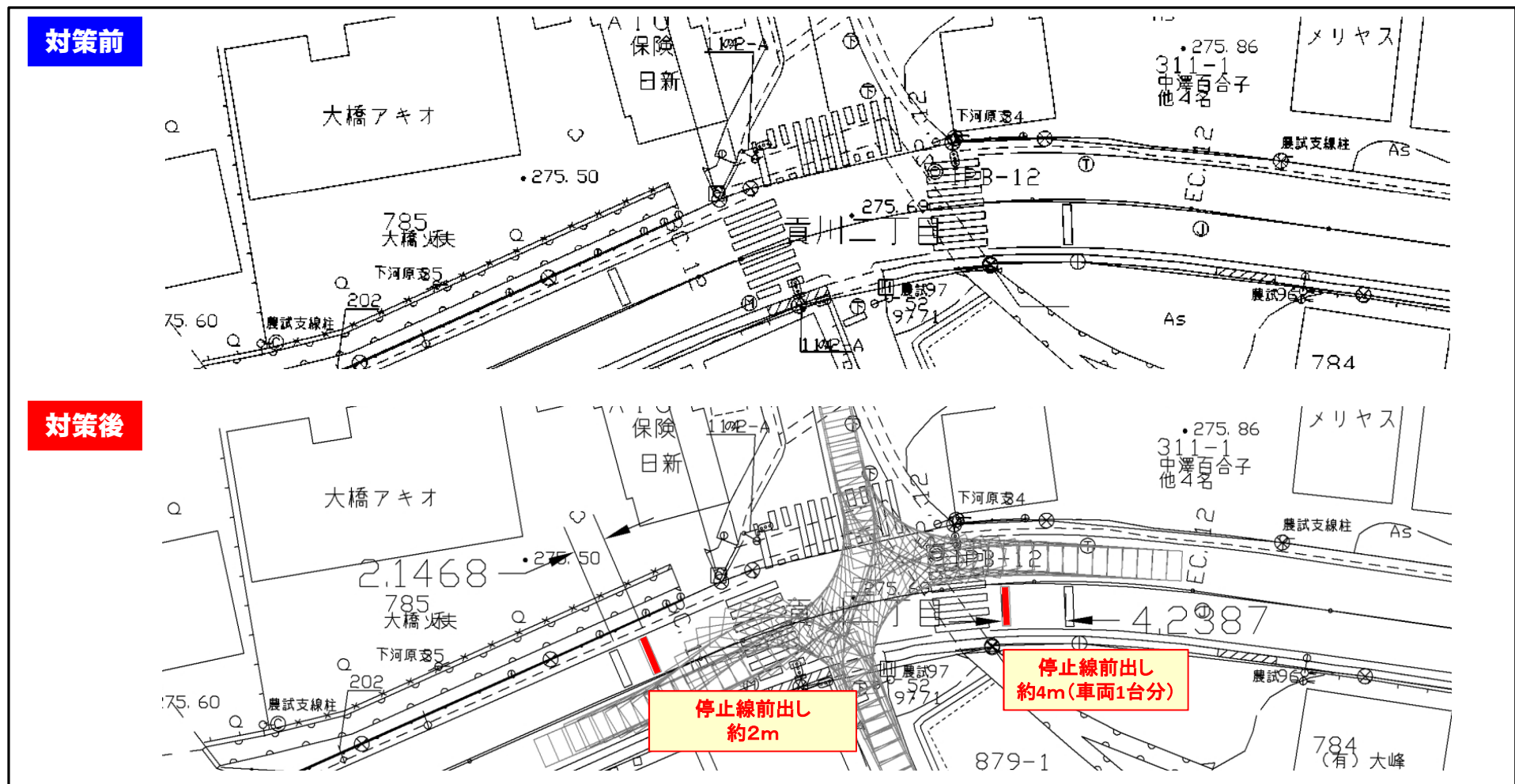


6. 主要渋滞箇所の短期対策及び10年計画の立案

6-5 対策立案

- データ分析結果を踏まえ、用地買収を伴わない軽微な対策(停止線を前出し)を検討
- 今後、詳細な調査を行い、関係機関との協議を踏まえ、実施を検討

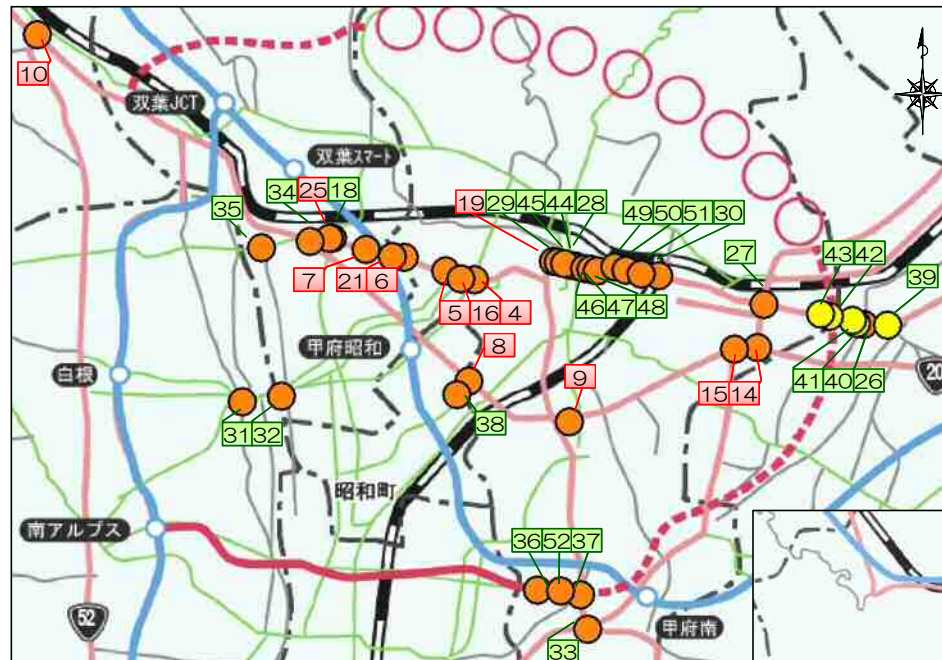
速度低下要因	対策方針	対策
貢川二丁目交差点の線形は、カーブとなっており、滞留末尾の視認性が悪く、上り・下り線で速度低下	・交差点をコンパクトにし、交差点のさばけ台数を増加させる ・速度低下車両の末尾を短くすることにより、発進遅れ車両へ追いつく車両を減少させる	停止線の前出し



7. 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討

7. 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討

7-1 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所 (H29年度末までの要望箇所)



凡例	
●	国交省
●	自治体
—	高速道路
—	国道
—	主要地方道
—	一般県道
凡例	
○	主要渋滞箇所・区間
○	主要渋滞箇所・区間以外
○	未事業化区間
●	事業中区間
—	供用済区間

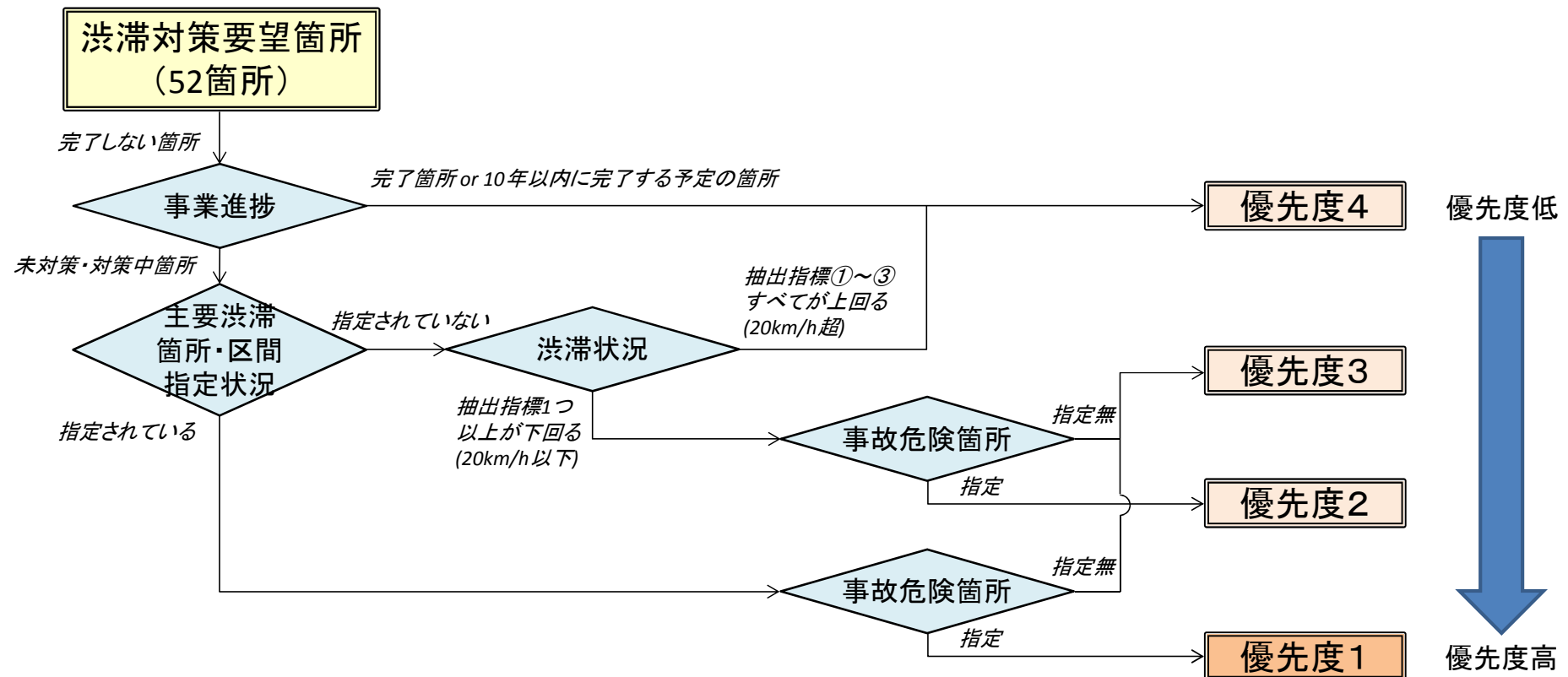
NO	道路管理者	路線名	箇所名	市区町村
1	国交省	国道139号	富士見ハイパス南	富士吉田市
2	国交省	国道138号	新屋	富士吉田市
3	国交省	国道137号	上宿	富士吉田市
4	国交省	国道52号	貴川交番前	甲府市
5	国交省	国道52号	前田橋南	甲府市
6	国交省	国道52号	貴川2丁目	甲府市
7	国交省	国道52号	名取	甲斐市
8	国交省	国道20号	国母	甲府市
9	国交省	国道20号	中小河原	甲府市
10	国交省	国道20号	船山橋北詰	韮崎市
11	国交省	国道20号	大月橋東詰	大月市
12	国交省	国道20号	大月市立中央病院	大月市
13	国交省	国道20号	大月インター入口	大月市
14	国交省	国道20号	向町二	甲府市
15	国交省	国道20号	上阿原	甲府市
16	国交省	国道52号	貴川	甲府市
17	国交省	国道138号	富士見公園前	富士吉田市
18	国交省	国道20号	竜王駅南	甲斐市
19	国交省	国道52号	甲府警察署前	甲府市
20	国交省	国道138号	富士浅間神社東	富士吉田市
21	国交省	国道52号	貴川団地入口	甲府市
22	国交省	国道20号	大月駅入口	大月市
23	国交省	国道20号	大月駅前	大月市
24	国交省	国道20号	竜王新町	甲斐市
25	自治体	国道411号	石和温泉駅入口	笛吹市
26	自治体	国道140号	横根踏線橋南	甲府市
27	自治体	国道411号	NTT甲府支店西	甲府市
28	自治体	国道411号	甲府警察署東	甲府市
29	自治体	甲府南アルプス線	善光寺入り口	甲府市
30	自治体	甲府南アルプス線	関国橋西	南アルプス市
31	自治体	甲府南アルプス線	関国橋東詰	甲斐市
32	自治体	国道358号	笛南中北1	甲府市
33	自治体	国道20号	竜王立休	甲斐市
34	自治体	県道20号	信玄橋東詰	甲斐市
35	自治体	甲府中央右左口線	大津町	甲府市
36	自治体	国道358号	南部工業団地入口	甲府市
37	自治体	甲府市川三郷線	西条	昭和町
38	自治体	国道411号	遺妙寺	笛吹市
39	自治体	国道411号	笛吹警察署北	笛吹市
40	自治体	国道411号	甲運橋東詰	笛吹市
41	自治体	国道411号	川田町	甲府市
42	自治体	国道411号	アリア入口	甲府市
43	自治体	国道411号	さくら通り中	甲府市
44	自治体	国道411号	春日モール北	甲府市
45	自治体	国道411号	中央	甲府市
46	自治体	国道411号	中央東	甲府市
47	自治体	国道411号	瑞泉寺入口	甲府市
48	自治体	国道411号	城東一丁目	甲府市
49	自治体	国道411号	城東交番北	甲府市
50	自治体	国道411号	藤川橋西詰	甲府市
51	自治体	国道29号	西下条町中	甲府市
52	自治体	国道29号	西下条町中	甲府市

凡例	
○	主要渋滞箇所・区間
○	主要渋滞箇所・区間以外

7. 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討

7-2 優先対策箇所の選定フロー

○渋滞要望箇所の優先順位は、52箇所を対象として、10年以内の対策完了の有無、事業の進捗状況、主要渋滞箇所指定状況、事故危険箇所指定の有無により設定



7. 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討

7-3 優先箇所

○最も優先的に対策を実施する箇所(優先度1)は、
15箇所



優先度選定結果

			優先度1	優先度2	優先度3	優先度4	
選定条件	事業進捗	10年以内に対策事業が完了しない箇所(対策中箇所、未対策箇所)	●	●	●	●	-
		事業完了箇所、または10年以内に対策事業が完了する予定の箇所	-	-	-	-	●
	主要渋滞箇所・区間	指定されている	●	-	-	-	-
		未指定	-	●	●	-	-
	渋滞	抽出指標1つ以上が下回る	-	●	●	-	-
		3指標全てが上回る箇所	-	-	-	●	-
	事故	事故危険箇所に指定されている箇所	●	●	-	-	-
		事故危険箇所に指定されていない箇所	-	-	●	-	-
	対象箇所数		15	1	27	9	

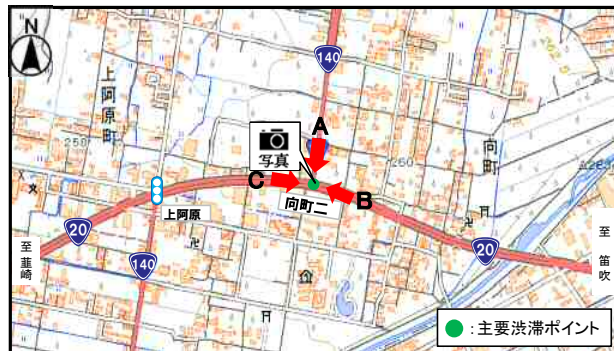
NO	道路管理者	路線名	箇所名	市区町村	優先度
2	国交省	国道138号	新屋	富士吉田市	1
4	国交省	国道52号	貴川交番前	甲府市	1
6	国交省	国道52号	貴川2丁目	甲府市	1
7	国交省	国道52号	名取	甲斐市	1
9	国交省	国道20号	中小河原	甲府市	1
11	国交省	国道20号	大月橋東詰	大月市	1
12	国交省	国道20号	大月市立中央病院	大月市	1
13	国交省	国道20号	大月インター入口	大月市	1
14	国交省	国道20号	向町二	甲府市	1
15	国交省	国道20号	上阿原	甲府市	1
19	国交省	国道52号	甲府警察署前	甲府市	1
20	国交省	国道138号	富士浅間神社東	富士吉田市	1
24	国交省	国道20号	大月駅前	大月市	1
25	国交省	国道52号	竜王新町	甲斐市	1
34	自治体	国道20号	竜王立休	甲斐市	1
23	国交省	国道20号	大月駅入口	大月市	2
1	国交省	国道139号	富士見バイパス南	富士吉田市	3
3	国交省	国道137号	上宿	富士吉田市	3
5	国交省	国道52号	前田橋南	甲府市	3
16	国交省	国道52号	貴川	甲府市	3
17	国交省	国道138号	富士見公園前	富士吉田市	3
18	国交省	国道20号	竜王駅南	甲斐市	3
22	国交省	国道20号	大月二丁目	大月市	3
26	自治体	国道411号	石和温泉駅入口	笛吹市	3
27	自治体	国道140号	横根跨線橋南	甲府市	3
30	自治体	甲府韮崎線	善光寺	甲府市	3
31	自治体	甲府南アルプス線	開国橋西	南アルプス市	3
35	自治体	県道20号	信玄橋東詰	甲斐市	3
38	自治体	甲府市川三郷線	西条	昭和町	3
39	自治体	国道411号	遠妙寺	笛吹市	3
40	自治体	国道411号	笛吹警察署北	笛吹市	3
41	自治体	国道411号	甲運橋東詰	笛吹市	3
42	自治体	国道411号	川田町	甲府市	3
43	自治体	国道411号	アリア入口	甲府市	3
44	自治体	国道411号	さくら通り中	甲府市	3
45	自治体	国道411号	春日モール北	甲府市	3
46	自治体	国道411号	中央	甲府市	3
47	自治体	国道411号	中央東	甲府市	3
48	自治体	国道411号	瑞泉寺入口	甲府市	3
49	自治体	国道411号	城東一丁目	甲府市	3
50	自治体	国道411号	城東交番北	甲府市	3
51	自治体	国道411号	藤川橋西詰	甲府市	3
52	自治体	県道29号	西下条町中	甲府市	3
8	国交省	国道20号	国母	甲府市	4
10	国交省	国道20号	船山橋北詰	韮崎市	4
21	国交省	国道52号	貴川団地入口	甲府市	4
28	自治体	国道411号	NTT甲府支店西	甲府市	4
29	自治体	国道411号	甲府警察署東	甲府市	4
32	自治体	甲府南アルプス線	開国橋東詰	甲斐市	4
33	自治体	国道358号	笛南中北1	甲府市	4
36	自治体	甲府中央右左口線	大津町	甲府市	4
37	自治体	国道358号	南部工業団地入口	甲府市	4

7. 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討

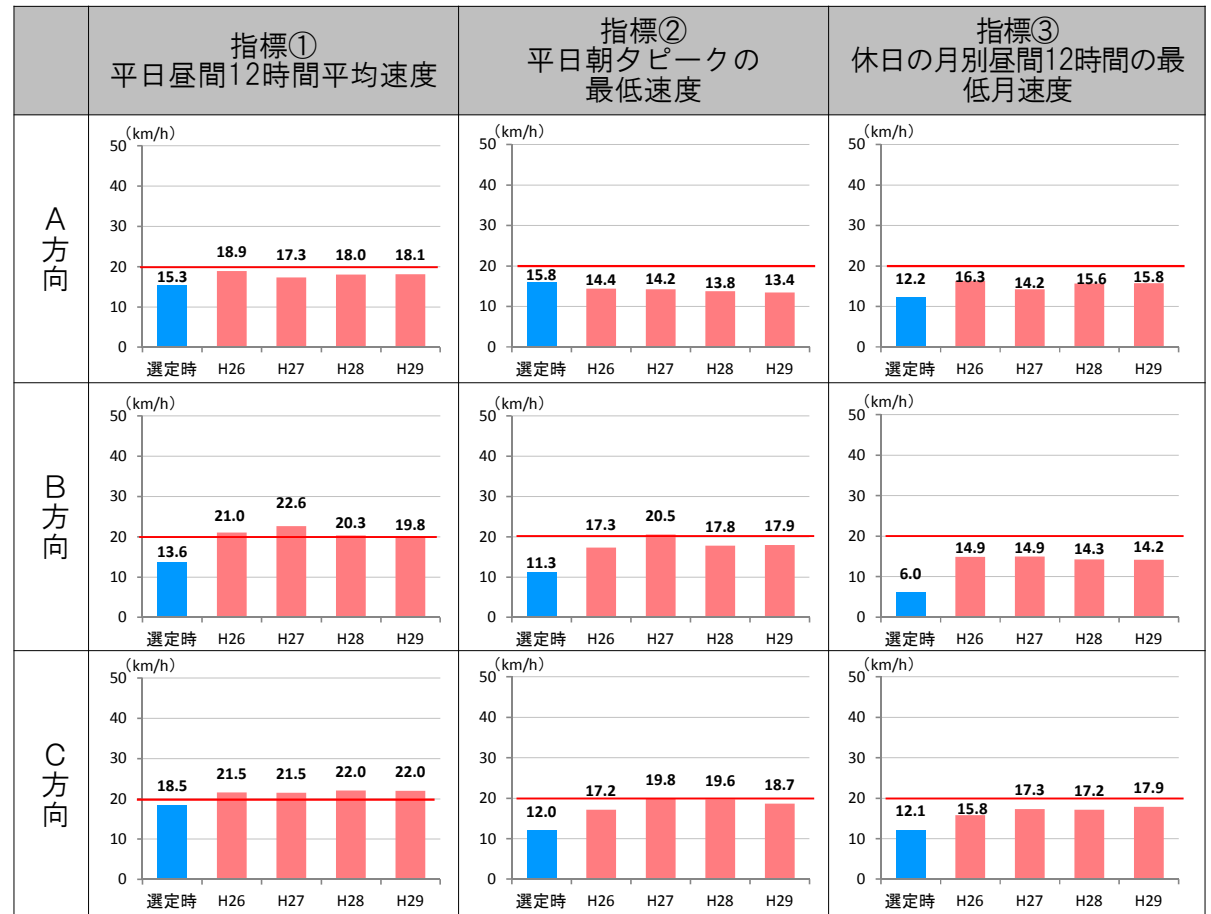
7-4 対策箇所の概要

○最も優先的に対策を実施する箇所(優先度1)のうち、向町二交差点の渋滞対策を検討

■位置図



■旅行速度の変化と抽出指標に対する判定



■抽出指標の判定

指標該当状況： ●：該当、－：非該当

道路 管理者	箇所名	市町村	パブコメ	年度	指標①	指標②	指標③
国交省	向町二	甲府市	-	選定時	●	●	●
				28	－	●	●
				29	－	●	●

抽出指標①：平日昼間12時間平均速度が20km/h以下

抽出指標②：平日朝夕(6～10時、16～20時)の時間帯旅行速度の最低速度が20km/h以下

抽出指標③：休日の月別昼間12時間旅行速度のうち、昼間12時間の旅行速度が最低の月が20km/h以下

出典：民間ブローデータ

【選定時】平成22年、平成23年※

【H26】平成26年1月～平成26年12月

【H27】平成27年1月～平成27年12月

【H28】平成28年1月～平成28年12月

【H29】平成29年1月～平成29年12月

※指標①は平成22年9月～11月の平均(民プロが取得できない場合は、

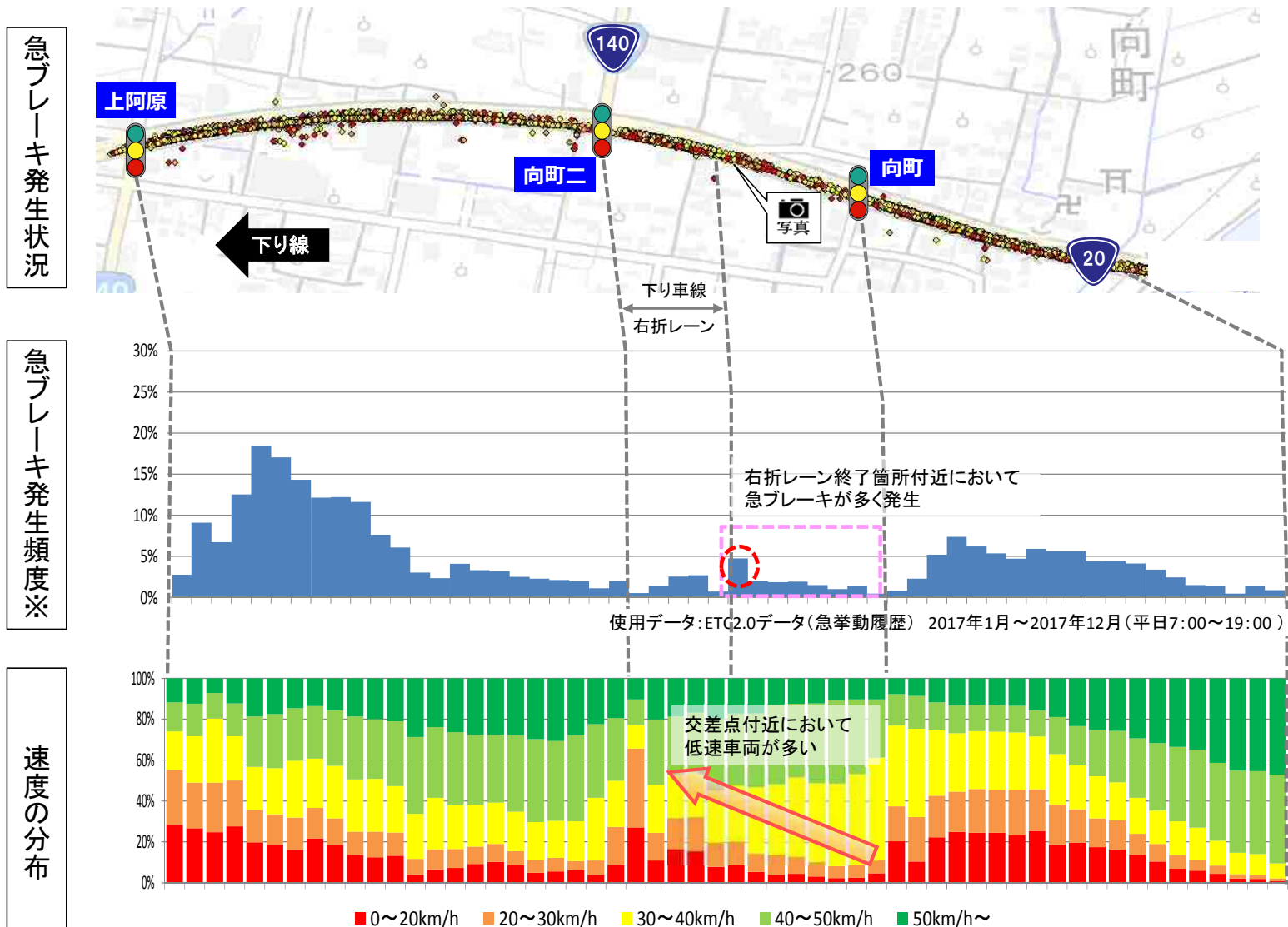
1日の調査ブロー結果)。指標②は平成22年9月～11月の平均。

指標③は平成22年3月～平成23年2月

7. 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討

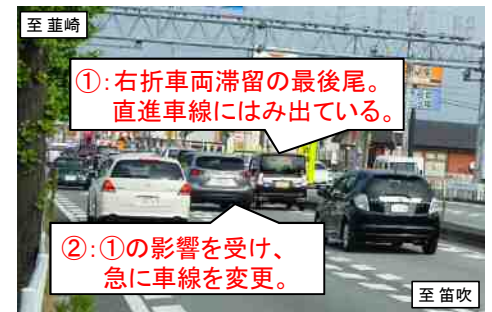
7-5 データ分析

- ETC2.0を用いて、向町二交差点の速度分布や急ブレーキ発生状況・頻度を分析
- 下り線では、交差点付近において低速車両が多い。また、交差点直近より右折レーン終了箇所の付近において急ブレーキ発生頻度が高いことを確認
- ピーク時間に下り線の右折車両の滞留が右折レーンで収まらず、直進車線まで伸び、直進交通を阻害していることを確認(現地確認)



使用データ: ETC2.0データ(急挙動履歴)
2017年1月~2017年12月(平日7:00~19:00)

現地確認



撮影: 2018年7月20日(金) 7時台
右折車両が直進車両の阻害

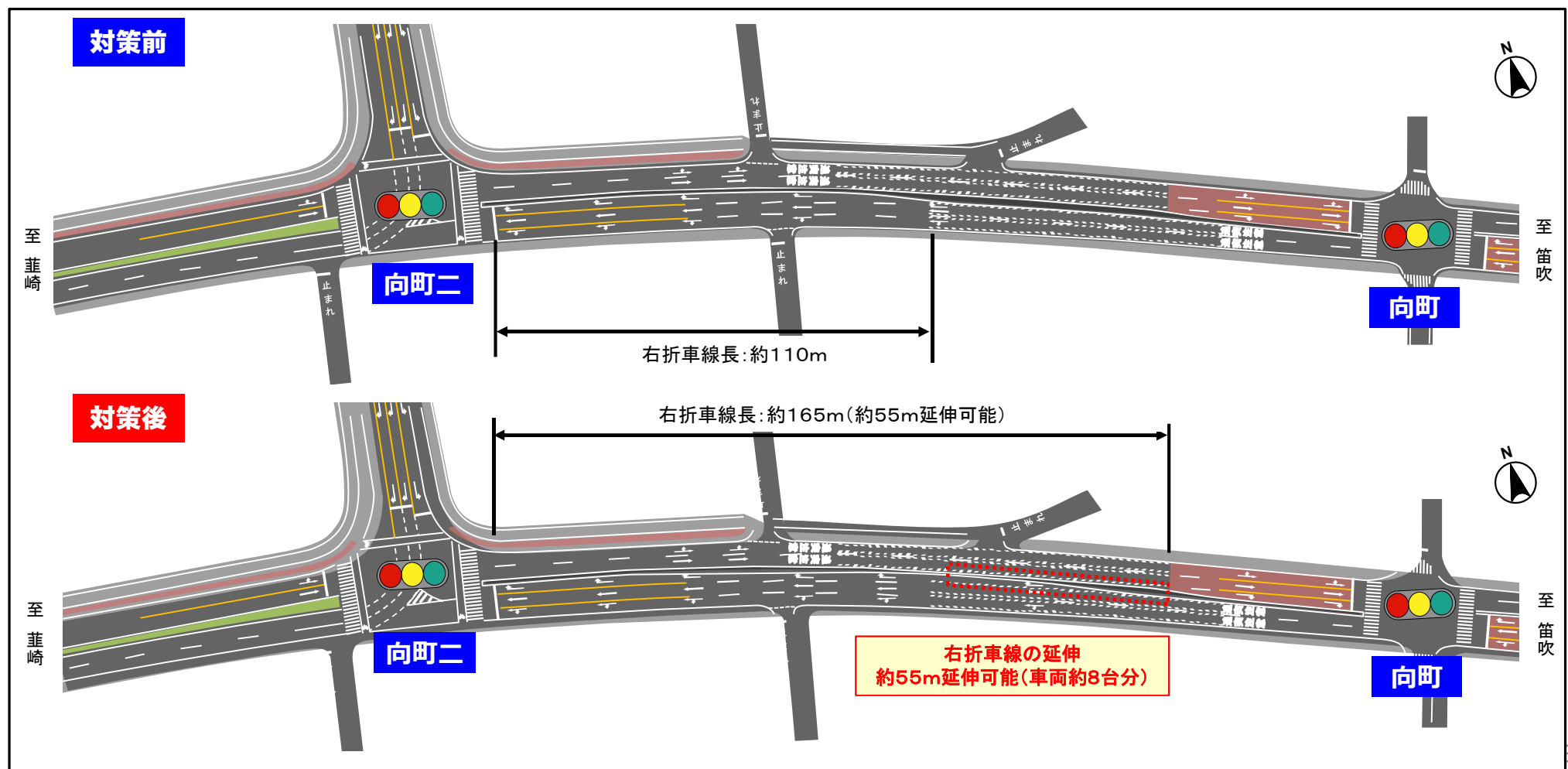
※急ブレーキ発生頻度=急ブレーキ発生回数÷走行履歴データのID車両数
使用データ: ETC2.0データ(走行履歴情報) 2017年1月~2017年12月(平日7:00~19:00)

7. 道路利用者会議等からの渋滞対策要望箇所の検討

7-6 対策立案

- データ分析結果及び現地確認を踏まえ、用地買収を伴わない軽微な対策(右折車線の延伸)を検討
- 今後、詳細な調査を行い、関係機関との協議を踏まえ、実施を検討

速度低下要因	対策方針	対策
ピーク時において向町二交差点の下り線の右折車両が多く直進交通を阻害し、速度低下	・直進車両の交通阻害要因である右折車両の滞留空間の確保	右折車線の延伸



8 . その他

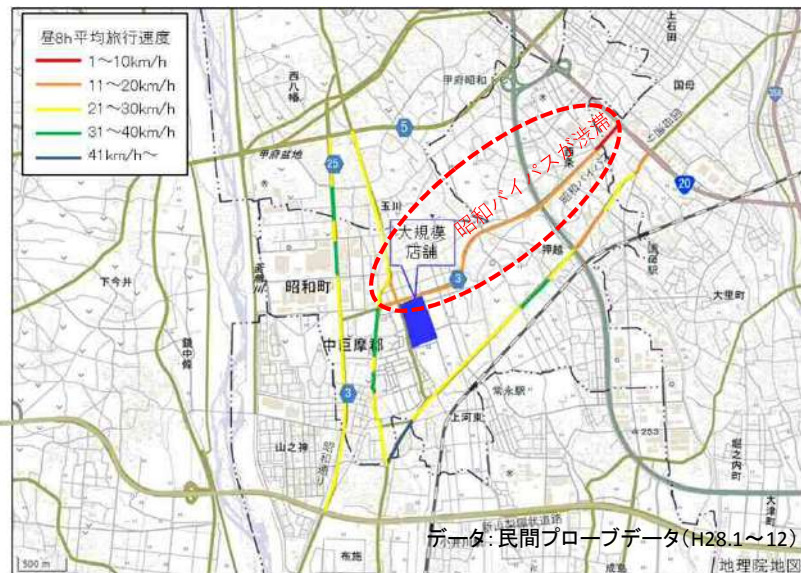
8. その他

8-1 道路を賢く使う観点の取組事例

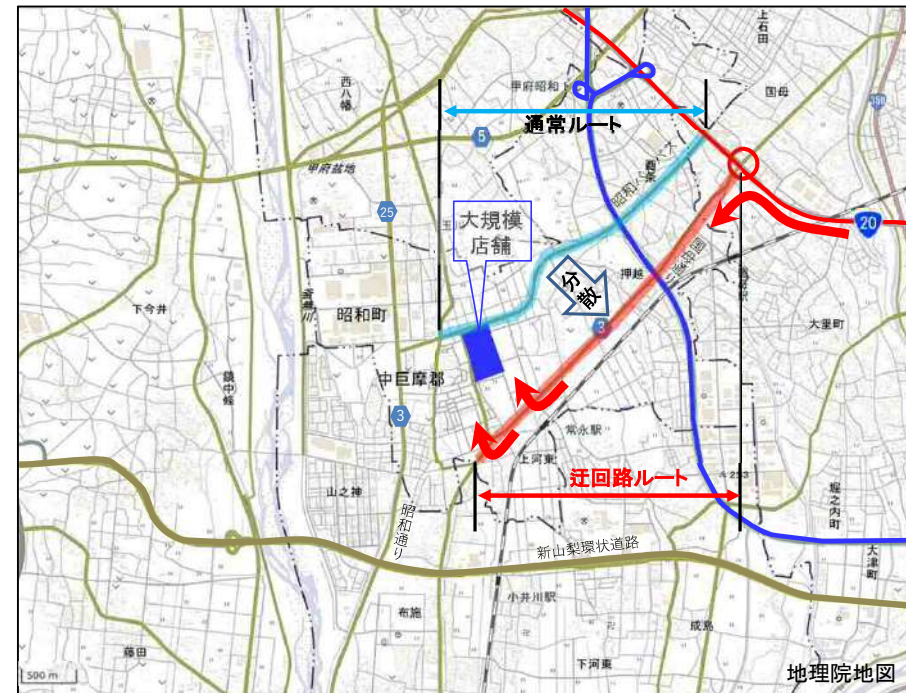
■大規模店舗(甲府市)周辺の渋滞対策(案)

- 大規模店舗(甲府市)周辺では、特に休日に渋滞が発生
- 施設への主なアクセスは、昭和バイパス(県道3号)。国道20号から県道3号の交差点である国母立体交差点手前に案内看板を設置し、県道3号への交通分散化を検討
- 大規模店舗(甲府市)に発着する車両の6割が5km圏内、4%程度がバス停留所300m圏内、自動車利用から自転車やバスへの転換誘導策を検討

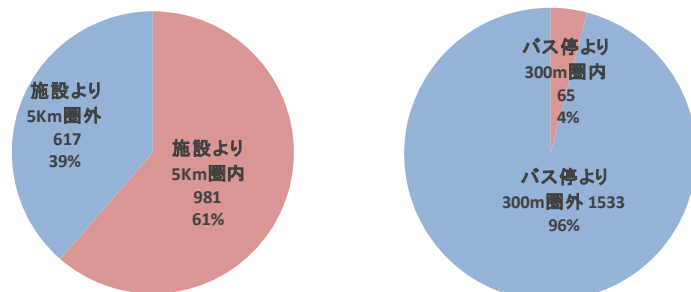
■大規模店舗(甲府市)周辺の渋滞状況



■交通の分散化検討



■大規模店舗(甲府市)発着車両の出発地



データ: 携帯カーナビデータ(H28.4~ H29.3 休日)